資料－２

第11回
道路行政マネジメントを実践する栃木県会議

資　料

平成24年8月8日

これまでの会議の開催経緯

●『道路行政マネジメントを実践する栃木県会議』は、交通渋滞や交通事故対策について、地域の皆さまや、様々な分野の方々からのご意見をお伺いし、道路施策に反映することを目的に、平成17年11月に設置

第1回会議（平成17年11月開催）

第2回会議（平成17年12月開催）

県民アンケート（平成18年2月実施）

第3回会議（平成18年3月開催）

- 要対策箇所の選定及び確定

現地診断（平成18年7月、8月）

第4回会議（平成18年8月開催）

第5回会議（平成19年3月開催）

- 要対策箇所の対策実施
- 要対策箇所のフォローアップ

第6回会議（平成19年10月開催）

- 新たな要対策箇所の選定

← **要対策箇所の対策実施**

第7回会議（平成22年10月開催）

- 要対策箇所のフォローアップ

県民アンケート（平成22年10月～11月実施）

- 『新たな事故危険代表区間（案）』の選定

第8回会議（平成22年12月開催）

- 『新たな事故危険代表区間』の選定

『事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）』 H22.12公表

第9回会議（平成23年3月開催）

- 新たな渋滞箇所を把握するための選定基準（案）
- 『人にやさしい県土60分構想（案）』

第10回会議（平成23年12月開催）

- 渋滞対策候補箇所の選定方法等の提示
- 事故ゼロプランの取り組み状況

道路利用者アンケート（平成24年2月実施）

○本日の会議における論点

本日の会議では、以下の点についてご議論いただきたい。

（1）主要渋滞箇所の考え方と候補

・道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

【論点１】道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの妥当性について

・今後の渋滞対策の推進

・主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

【論点２】今後の渋滞対策の推進を踏まえた、栃木県における主要渋滞箇所の候補の選定結果（案）の妥当性について

（2）パブリックコメントの実施方針（案）

・パブリックコメントの実施方針（案）について

（3）事故ゼロプランの取り組み状況について

（4）道路行政をめぐる最近の状況報告

・自転車通行空間の取り組みについて

・防災への取り組みについて

・北関東自動車道開通に伴う国道50号への影響

（5）その他

・維持管理の状況について

（1）主要渋滞箇所の考え方と候補

・道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について
・今後の渋滞対策の推進
・主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

道路利用者の意見を反映した
主要渋滞ポイントの選定（案）について

道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

渋滞対策の取り組みのこれまでの流れ

●前回会議（H23.12）で主要渋滞候補箇所として52箇所を提示するとともに、県民および道路利用者の実感との整合を検証するための道路利用者アンケート（H24.2）を実施しました。
●アンケート結果等を踏まえて新たな主要渋滞ポイントを選定し、今後、対応方針の検討を行います。

既存の要対策箇所
「道路行政マネジメントを実践する栃木県会議」
「とちぎの道づくり基本方針」

↓ 既存の渋滞箇所の対策が進捗したため、新たな課題箇所を抽出

既存箇所（対策中・対策予定箇所）からの抽出

既存箇所以外から様々なデータを活用し抽出

↓

“主要渋滞ポイント候補箇所”の提示（前回委員会）

↓

道路利用者アンケートの実施（H24.2実施）

↓

“主要渋滞ポイント”の選定（案）（今回委員会）

これまでに実施済み

道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

主要渋滞ポイント候補箇所の抽出指標

●栃木県では下記抽出指標にて、主要渋滞ポイント候補52箇所を抽出しました。

■既存の要対策箇所

「道路行政マネジメントを実践する栃木県会議」

［既存］渋滞見える化要対策区間
（渋滞の視点：22区間）

◆朝夕の通勤・通学時の渋滞する箇所
・平日ピーク時の渋滞損失時間上位2割箇所
◆休日の商業施設周辺等の渋滞する箇所
・休日ピーク時の渋滞損失時間上位2割箇所
◆観光地の渋滞する箇所
・平日に比べ休日の速度が低下している区間

完了	対策中
12区間	10区間（28箇所）

「とちぎの道づくり基本方針」

［既存］主要渋滞ポイント
（67箇所（交差点））

◆DID内：最大渋滞長1km以上
または最大通過時間10分以上
◆DID外：最大渋滞長500m以上
または最通過時間5分以上
◆地域において改善の声が大きいポイント

完了	対策中	未対策
31箇所	18箇所	18箇所

対策中の渋滞ポイント
6箇所
（28箇所のうち、7箇所は完了、15箇所は重複）

渋滞確認箇所
7箇所

■既存の要対策箇所以外

様々な交通データに基づいた新たな渋滞箇所
（県内幹線道路（国道・県道、全センサス区間656区間）を対象）

①損失時間（H21プローブデータ）
H17センサス区間の年間損失時間30,000人時間/km※1以上
（※1：12h交通量の50%が平均速度20km/h以下で走行すると仮定した際の試算値）

②混雑発生時間（H21VICSデータ）
交差点における朝夕ラッシュ時等の混雑発生時間※2が50%以上
（※2:平均速度20km以下）

③地域の声など
地元市町などからの混雑指摘の有無

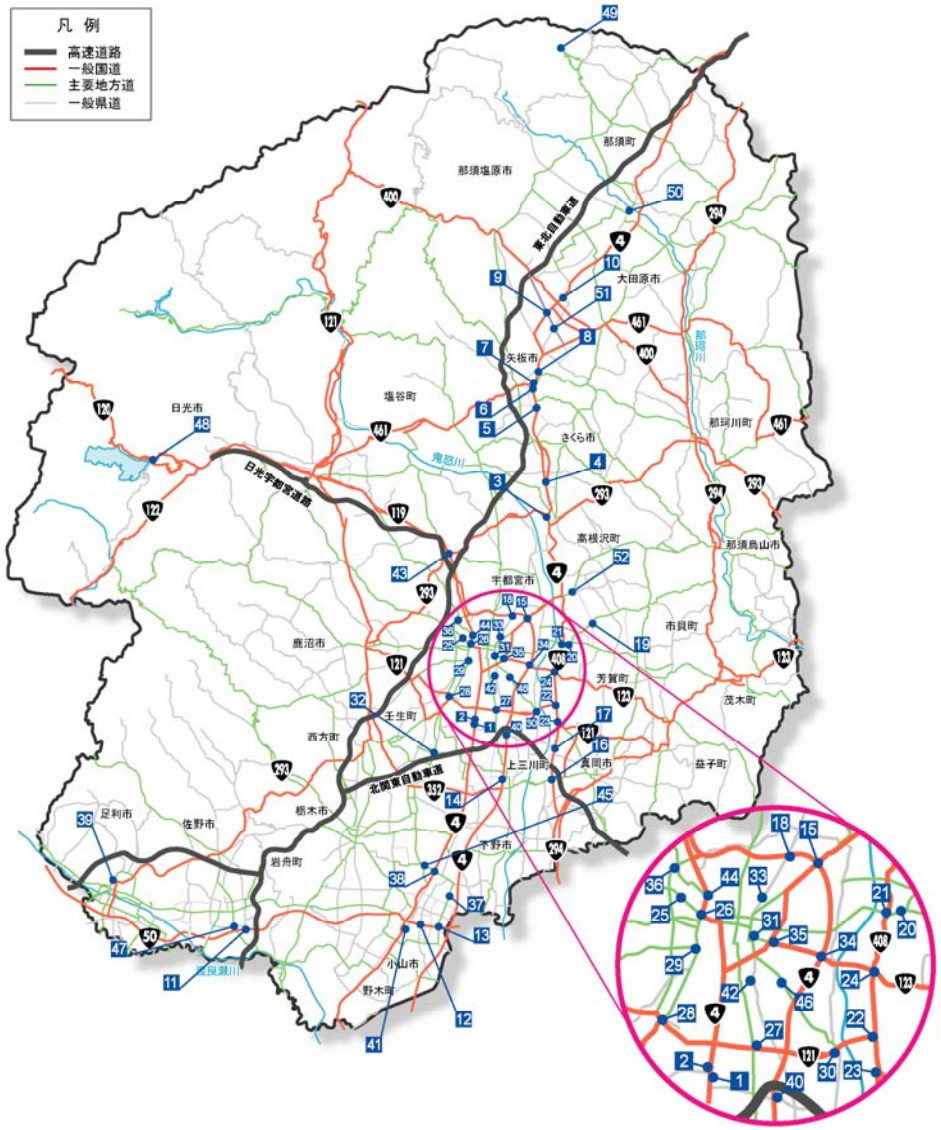
④渋滞長または通過時間
主要渋滞ポイントの定義の1つである以下に合致
・DID内：最大渋滞長1km以上または最大通過時間10分以上
・DID外：最大渋滞長500m以上または最通過時間5分以上

周辺道路整備による交通流の変化を勘案
21箇所

主要渋滞ポイント候補箇所　52箇所

道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

主要渋滞ポイント候補箇所の抽出結果



候補箇所No.	交差点名	路線名	既存 道路行政マネジメントを実践する栃木会議（見える化）	既存 とちぎの道づくり基本方針（渋滞P）	既存以外 様々な交通データに基づいた新たな渋滞箇所
1	安塚街道入口	一般国道4号	○		
2	雀宮駅前	一般国道4号	○		
3	馬場南	一般国道4号	○	○	
4	蒲須坂南	一般国道4号	○		
5	早川町	一般国道4号		○	
6	中	一般国道4号	○	○	
7	中北	一般国道4号	○	○	
8	土屋	一般国道4号	○	○	
9	二区	一般国道4号	○	○	
10	三島	一般国道4号	○	○	
11	佐野新都市	一般国道５０号	○		
12	駅南４丁目	一般国道５０号	○		
13	横倉新田	一般国道５０号	○		
14	上蒲生南	一般国道4号			○
15	平出工業団地	一般国道4号			○
16	長田十字路	(主)真岡上三川線	○	○	
17	真岡製作所前	(一)雀宮真岡線	○	○	
18	宮環白沢街道	一般国道119号	○	○	
19	台の原農園前十字路	(主)宇都宮向田線	○	○	
20	野高谷	(主)宇都宮茂木線	○	○	
21	道場宿町	(主)宇都宮向田線	○	○	
22	上籠谷	一般国道121号	○	○	
23	下籠谷	一般国道408号	○	○	
24	鐺山	一般国道408号	○	○	
25	一の沢	(主)宇都宮今市線		○	
26	桜２丁目	(主)宇都宮今市線		○	
27	宮環上三川街道	(主)宇都宮結城線		○	
28	宮環栃木街道	一般国道121号		○	
29	滝谷町	(主)宇都宮楡木線		○	
30	桑島	一般国道121号		○	
31	簗瀬町ＪＲ立体部	(主)宇都宮笠間線		○	
32	おもちゃのまち	(主)宇都宮栃木線		○	
33	竹林町	(一)氏家宇都宮線		○	
34	石井	一般国道123号			○
35	平松町	(主)宇都宮笠間線			○
36	細谷町	(主)大沢宇都宮線			○
37	小山高専入口	(主)小山環状線			○
38	羽川	(主)小山環状線			○
39	けやき小前	(主)足利環状線			○
40	磯岡	(一)雀宮真岡線			○
41	粟宮北	(一)粟宮喜沢線			○
42	下栗	(一)二宮宇都宮線			○
43	徳次郎	一般国道119号			○
44	松原3丁目	一般国道119号			○
45	扶桑	(主)小山環状線			○
46	下栗五差路	(主)宇都宮真岡線			○
47	高萩町	(一)佐野環状線			○
48	二荒橋前	道国道120号			○
49	那須山麓駅北	(主)那須高原線			○
50	晩翠橋南	(主)西那須野那須線			○
51	野崎二区町	(一)西那須野下石上線			○
52	鷲ノ谷	(主)宇都宮那須烏山線			○

道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

道路利用者アンケートの実施概要

道路利用者アンケートの目的

◎抽出した新たな主要渋滞ポイント候補箇所と県民および道路利用者の渋滞実感との乖離を検証

◎本会議の取り組みを広く県民や道路利用者にPRする

アンケート実施概要

◎ 実　施　主　体：道路行政マネジメントを実践する栃木県会議

◎ 基　本　方　針：・栃木県民の回答者の属性（年代、居住地など）のバランスに配慮して意見を収集

・栃木県内の道路を利用する県外の利用者、事業者の意見も収集

◎ アンケート実施期間：平成24年2月6日～平成24年2月19日（2週間）

◎ アンケート　対　象：(1)一般県民（20歳以上）

(2)道路利用者（道の駅やSA・PA利用者、事業者）

(3)その他

道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

道路利用者アンケートの実施結果

		インターネット モニターアンケート	シルバー人材センター等 の団体を通じたアンケート	市町 アンケート	道の駅、SA・PA アンケート
実施期間		平成24年2月7日～2月19日	平成24年2月6日～2月19日		
対象		県内居住者			県内居住者、県外居住
		20歳以上	60歳以上	市町役場来庁者	道の駅、SA・PA来訪者
回収数	配布	―	1,030票	2,600票	7,400票（各箇所200票設置）
	結果	1,386票	461票（回収率：44.76%）	347票（回収率：13.27%）	17票（回収率：0.23%）

		協会（バス、トラック、タクシー） アンケート	消防署アンケート	宇都宮国道事務所 HPアンケート
実施期間		平成24年2月6日～2月19日		
対象		物流、バス、タクシー事業者	県内消防署	宇都宮国道HP閲覧者
回収数	配布	265票（バス60票、トラック130票、タクシー75票）	75票	―
	結果	103票（回収率：38.87%）	53票（回収率：70.67%）	61票

アンケートの目標回答数：1,535票

総回収数：2,428

道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

道路利用者アンケートの集計結果（属性）

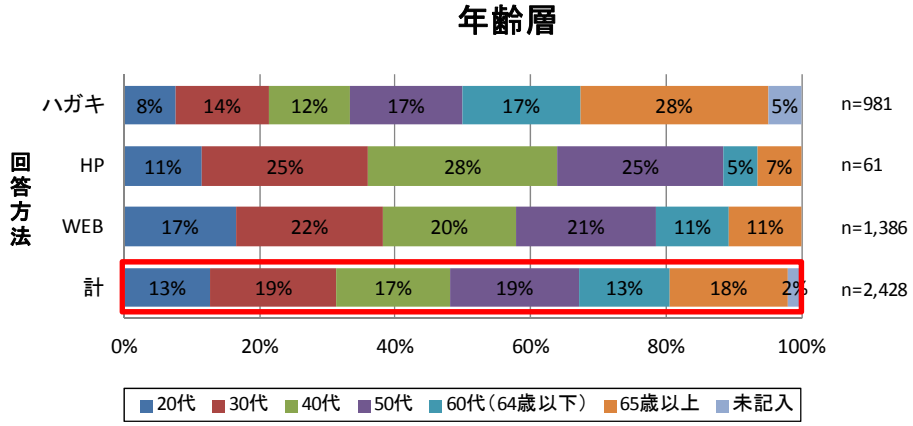
●回答者の居住地域を見ると、栃木県内における市町村毎の回答比率と人口比率は概ね一致し、地域の人口に比例した回答を得られている。
●回答者の年齢層を見ると、HP・WEBでは60代以上の割合が少ないものの、ハガキによる回答では60代以上が約45%を占めているため、全体では世代の偏りなく、バランスよく回答を得られている。

回答者の住所

	市町村	回答数	（%）	人口	（%）
県北	那須町	60	2.5%	26,765	1.3%
	矢板市	52	2.2%	35,343	1.8%
	大田原市	93	3.9%	77,729	3.9%
	那須塩原市	135	5.7%	117,812	5.9%
	那珂川町	49	2.1%	18,446	0.9%
	塩谷町	18	0.8%	12,560	0.6%
	日光市	106	4.5%	90,066	4.5%
県央	宇都宮市	553	23.4%	511,739	25.5%
	真岡市	92	3.9%	82,289	4.1%
	茂木町	75	3.2%	15,018	0.7%
	高根沢町	44	1.9%	30,436	1.5%
	市貝町	9	0.4%	12,094	0.6%
	那須烏山市	40	1.7%	29,206	1.5%
	芳賀町	16	0.7%	16,030	0.8%
	さくら市	69	2.9%	44,768	2.2%
	鹿沼市	94	4.0%	102,348	5.1%
	益子町	28	1.2%	24,348	1.2%
県南	壬生町	60	2.5%	39,605	2.0%
	小山市	186	7.9%	164,454	8.2%
	下野市	62	2.6%	59,483	3.0%
	野木町	61	2.6%	25,720	1.3%
	佐野市	105	4.4%	121,249	6.0%
	上三川町	49	2.1%	31,621	1.6%
	栃木市	132	5.6%	145,783	7.3%
	足利市	157	6.6%	154,530	7.7%
	岩舟町	22	0.9%	18,241	0.9%
小計		2,367	100.0%	2,007,683	100.0%
その他		1	–	–	–
県外		15	–	–	–
未回答		45	–	–	–
合計		2,428	–	–	–

地域の人口に比例した回答を得られている。

回答者の年齢

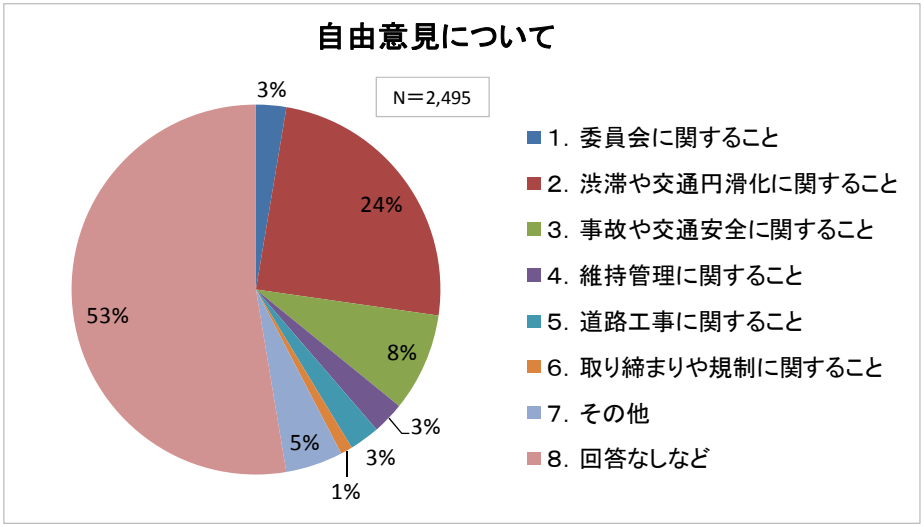


世代の偏りなくバランスよく回答を得られている。

道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

道路利用者アンケートの集計結果（自由意見）

自由意見について		合計
1. 委員会に関すること		66
	取り組みがよい，など肯定的な意見	36
	無駄，など否定的な意見	17
	その他	13
2. 渋滞や交通円滑化に関すること		614
	渋滞がひどい、渋滞対策を実施して欲しい	418
	個別箇所に関して渋滞対策を望むこと	117
	路上工事による渋滞を減らして欲しい	11
	渋滞はしていない	6
	渋滞はしかたない（あきらめている）	20
	その他	42
3. 事故や交通安全に関すること		215
	交通事故が多い、交通事故対策を実施してほしい	59
	運転マナーが悪く危険なのでマナーを改善してほしい	25
	歩道や自転車道の整備を実施してほしい	88
	個別箇所について交通安全対策等を望むこと	20
	その他交通安全全般	23
4. 維持管理に関すること		70
	維持修繕も重要である、しっかりと維持管理すべき	60
	その他	10
5. 道路工事に関すること		66
	路上工事が年度末に集中するなど、予算消化はやめるべきだ	29
	工事は計画的に実施してほしい	15
	工事の期間が長い	15
	その他	7
6. 取り締まりや規制に関すること		26
	制限速度を上げてほしい	5
	取り締まりを強化してほしい	6
	その他	15
7. その他		125
	道路整備は積極的に取り組んで欲しい，などの肯定的な回答	70
	道路整備は無駄，道路整備が遅い、などの否定的な回答	55
8. 回答なしなど		1,313
	意見なし	244
	わからない	14
	回答内容不明	14
	無記入	1,041
総計		2,495



Q. 自由意見（本会議の取り組み内容や栃木県内の道路に関して）

●自由意見のうち、渋滞や交通円滑化に関する意見が24%と最も多い。また、事故や交通安全に関する意見も8%と多く寄せられている。

※2,428 票のうち、複数回答を含め総数2,495票

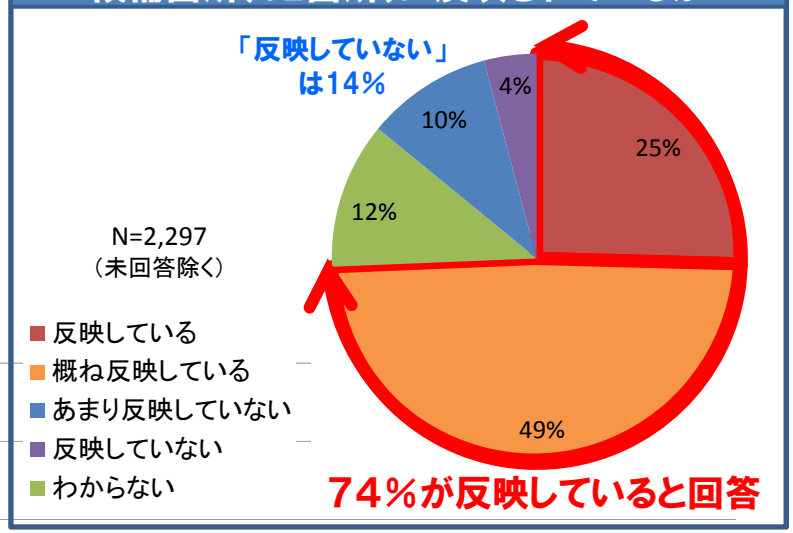
道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

主要渋滞ポイント候補箇所に対する意見数

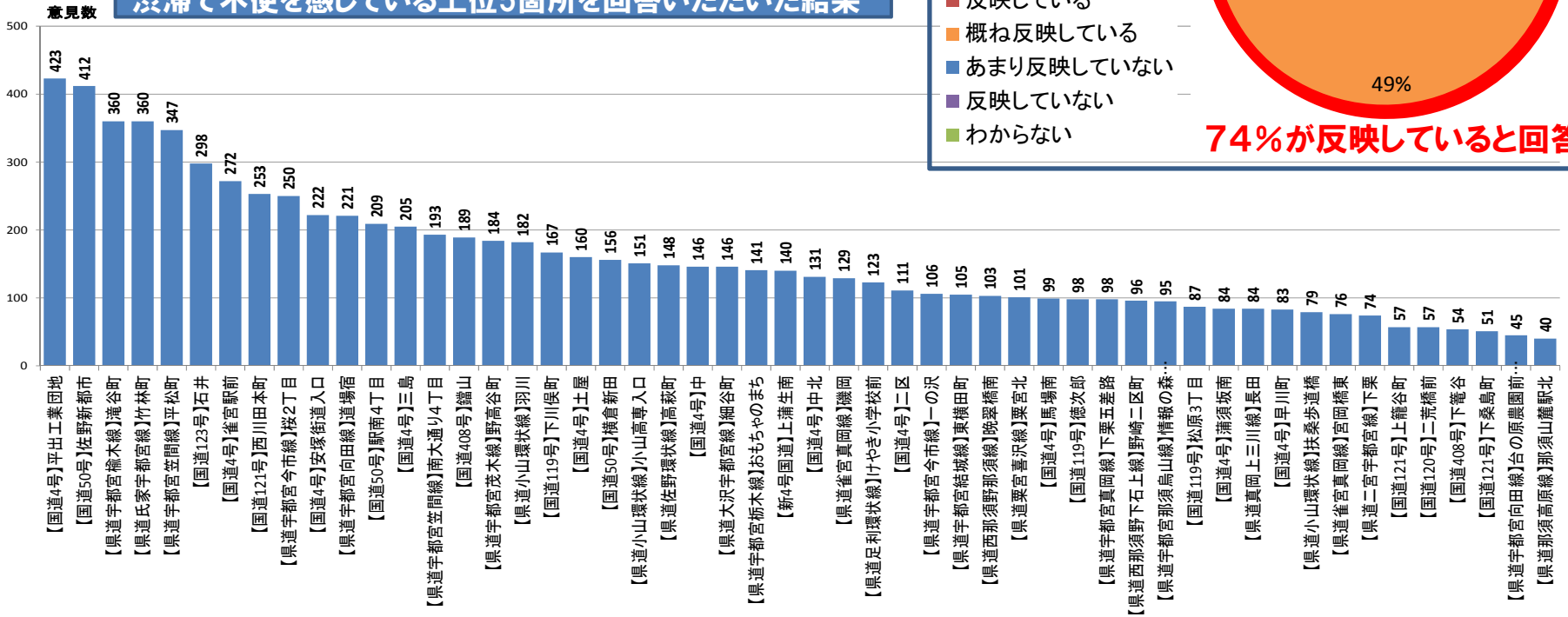
●道路利用者・県民へのアンケートより、主要渋滞ポイント候補箇所（52箇所）について、7割以上の人が「反映」または「概ね反映」と回答しており、渋滞が実感できる箇所として、妥当性が確認されました。

●渋滞で不便を感じている箇所は、【国道4号】平出工業団地交差点が最も意見が多く、次いで、【国道50号】佐野新都心交差点、【県道宇都宮楡木線】滝谷町となっています。

渋滞を感じている箇所が、主要渋滞ポイント候補箇所（52箇所）に反映されているか



渋滞で不便を感じている上位5箇所を回答いただいた結果



道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

その他混雑指摘箇所

●アンケート調査で、主要渋滞ポイント候補箇所（52箇所）以外に渋滞している箇所として意見があった1,332件について整理すると、388箇所のその他混雑指摘箇所が抽出されました。

主要渋滞ポイント候補箇所（52箇所）以外に渋滞している箇所に対する意見数：1,332件

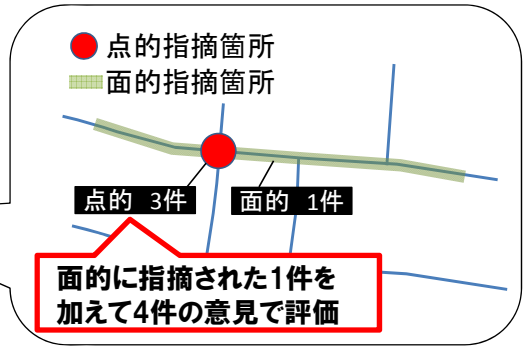
＜点的＞指摘件数：956件

アンケートでの指摘箇所が、交差点等の特定された＜点的＞に指摘されている意見

＜面的＞指摘件数：376件

アンケートでの指摘箇所が、線（区間）や面（地域）など＜面的＞に捉えた指摘をしている意見

＜点的＞に指摘された箇所に追加し、指摘件数を正当に評価



総指摘件数：1,332件

52箇所以外のその他混雑指摘件数 1,109件

52候補箇所と重複する指摘件数 143件

箇所特定不明件数 80件

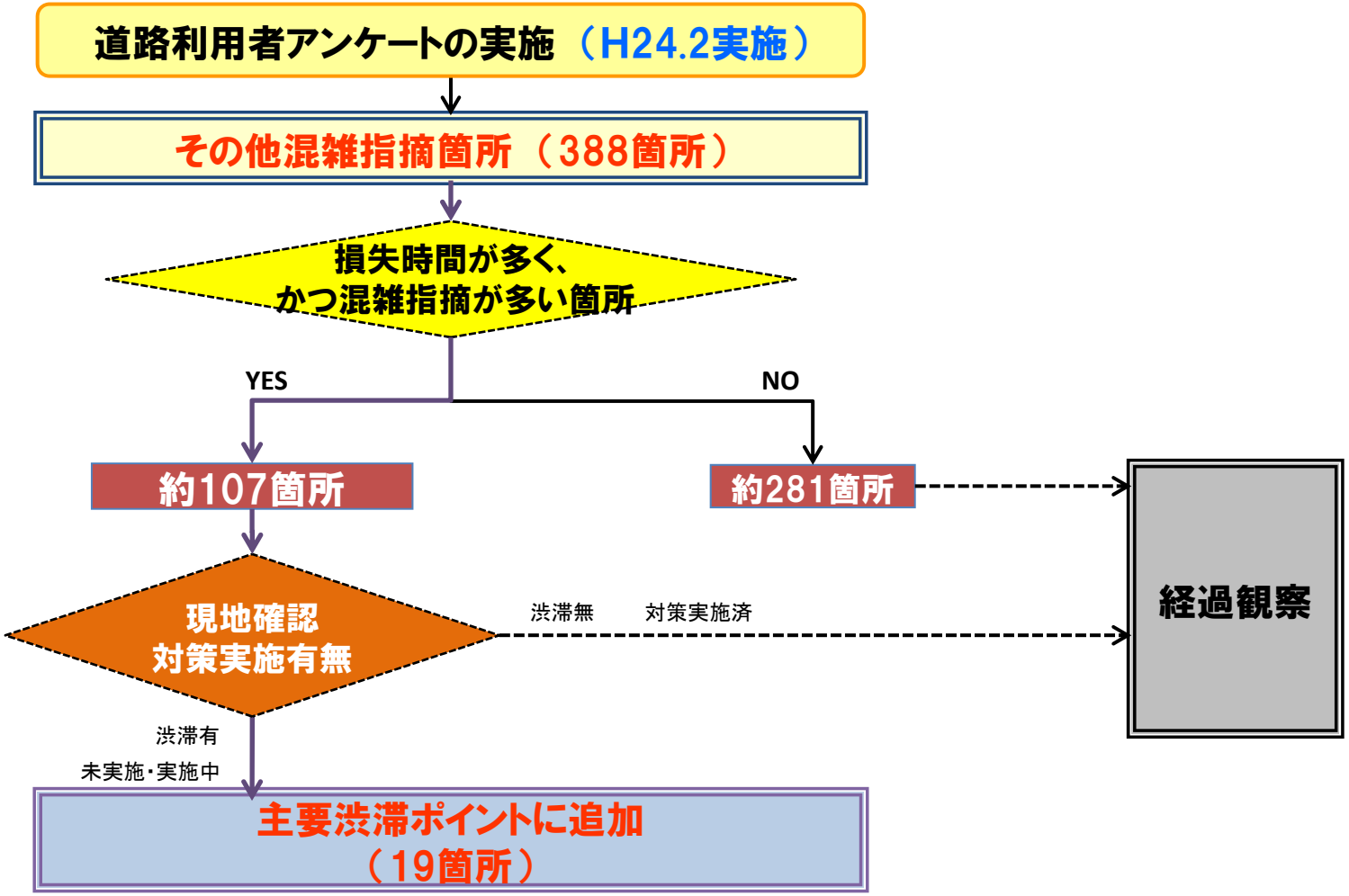
その他混雑指摘箇所　388箇所

指摘件数	10件超過	10件	9件	8件	7件	6件	5件	4件	3件	3件以上	2件	1件	3件未満	合計
箇所数	18	6	5	4	7	10	14	16	31	111	73	204	277	388
割合	5%	2%	1%	1%	2%	3%	4%	4%	8%	29%	19%	53%	71%	100%

道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

その他混雑指摘箇所の考え方について

●その他混雑指摘箇所として意見があった388箇所については、損失時間が多く、かつ混雑指摘が多い箇所について、渋滞状況の現地確認および対策実施状況の確認を行い、主要渋滞ポイントに追加します。



道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

その他混雑指摘箇所　位置図

交差点名称	交差路線①	交差路線②
大原間南交差点	一般国道4号	大田原高林線
千渡交差点	宇都宮鹿沼線	鹿沼環状線
神鳥谷交差点	一般国道4号	一般国道50号
【仮称】宇都宮北道路入口（交）	一般国道119号	宇都宮北道路
川岸交差点	一般国道4号	一般国道293号
【仮称】小山駅入口（交）	一般国道4号	栃木小山線・小山停車場線
【仮称】小山遊園地入口（交）	一般国道4号	小山市道15号線
新鬼怒橋西交差点	一般国道123号	下岡本上三川線
佐野駅入口交差点	桐生岩舟線	佐野停車場線
旭交差点	一般国道294号	那須烏山御前山線
片岡交差点	一般国道4号	塩谷喜連川線
宝積寺交差点	一般国道4号	一般国道408号
【仮称】野崎橋北（交）	一般国道4号	一般国道461号
小山高校前交差点	一般国道4号	－
川田入口交差点	一般国道4号	陽南通り
長岡町交差点	一般国道119号	長岡街道
睦町交差点	県道2号線	鹿沼街道
柳田大橋西交差点	県道64号線鬼怒通り	平出街道
【仮称】平出北（交）	一般国道4号バイパス	柳田街道

道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイントの選定（案）について

栃木県内の主要渋滞ポイント（71箇所）

・主要渋滞ポイント候補箇所から選定：52箇所（NO. 1～52）
・その他混雑指摘箇所から選定：19箇所（NO.53～71）

No	渋滞箇所	箇所名
1	主要渋滞ポイント候補箇所	安塚街道入口交差点
2		雀宮駅前交差点
3		馬場南交差点
4		蒲須坂南交差点
5		早川町交差点
6		中交差点
7		中北交差点
8		土屋交差点
9		二区交差点
10		三島交差点
11		佐野新都市交差点
12		駅南4丁目交差点
13		横倉新田交差点
14		上蒲生南交差点
15		平出工業団地交差点
16		長田十字路交差点
17		真岡製作所前交差点
18		宮環白沢街道交差点
19		台の原農園前十字路交差点
20		野高谷交差点
21		道場宿町交差点
22		上籠谷交差点
23		下籠谷交差点
24		鐺山交差点
25		一の沢交差点
26		桜2丁目交差点
27		宮環上三川街道交差点
28		宮環栃木街道交差点
29		滝谷町交差点
30		桑島交差点
31		簗瀬町JR立体部交差点
32		おもちゃのまち交差点
33		竹林町交差点
34		石井交差点
35		平松町交差点

No	渋滞箇所	箇所名
36	主要渋滞ポイント候補箇所	細谷町交差点
37		小山高専入口交差点
38		羽川交差点
39		けやき小前交差点
40		磯岡交差点
41		粟宮北交差点
42		下栗交差点
43		徳次郎交差点
44		松原3丁目交差点
45		扶桑交差点
46		下栗五差路交差点
47		高萩町交差点
48		二荒橋前交差点
49		那須山麓駅北交差点
50		晩翠橋南交差点
51		野崎二区町交差点
52		鷲ノ谷交差点
53	その他混雑指摘箇所	大原間南交差点
54		千渡交差点
55		神鳥谷交差点
56		【仮称】宇都宮北道路入口（交）
57		川岸交差点
58		【仮称】小山駅入口（交）
59		【仮称】小山遊園地入口（交）
60		新鬼怒橋西交差点
61		佐野駅入口交差点
62		旭交差点
63		片岡交差点
64		宝積寺交差点
65		【仮称】野崎橋北（交）
66		小山高校前交差点
67		川田入口交差点
68		長岡町交差点
69		睦町交差点
70		柳田大橋西交差点
71		【仮称】平出北（交）

今後の渋滞対策の推進

今後の渋滞対策の推進

今後の渋滞対策の推進について

高速道路のあり方検討有識者委員会

「今後の高速道路のあり方中間とりまとめ（高速道路のあり方検討有識者委員会、平成23年12月）」において、効率性を阻害する渋滞ボトルネック対策の重要性が指摘されたこと

社会資本整備審議会　道路分科会

社会資本整備審議会道路分科会基本政策部会においても、渋滞対策を含め、道路利用の適正化が議論されていること

交通観測技術の発展・普及

交通観測技術の進展・普及により、道路交通状況の詳細に係るデータが容易に取得可能となるなど、観測環境に大きな改善が見られること

全国的に効果的な渋滞対策を推進

今後の渋滞対策の推進

新たな渋滞対策の推進・検討体制

３大都市圏
（首都圏・中京圏・京阪神圏）

※渋滞の面的な連担が顕著な３大都市圏では
圏域単位で検討の場を設置

３大都市圏以外の地域

【圏域単位】

〇首都圏　渋滞ボトルネック対策協議会
〇中京圏　渋滞ボトルネック対策協議会
〇京阪神圏　渋滞ボトルネック対策協議会

・地方整備局　・地方運輸局
・公安委員会
・地方公共団体（県・政令市）
・高速道路会社
（NEXCO・首都高速・阪神高速・
本四高速・指定都市高速　等）等

【都道府県単位】

〇渋滞対策協議会

・地方整備局等　・地方運輸局
・公安委員会
・地方公共団体（県・政令市）
・高速道路会社
（NEXCO・首都高速・阪神高速・
本四高速・指定都市高速　等）等

今後の渋滞対策の推進

新たな渋滞対策の推進・検討体制

関東地域における検討体制等

首都圏 （埼玉、東京、千葉、神奈川）	首都圏以外の地域 （茨城、栃木、群馬、山梨、長野）
【圏域単位】 ○首都圏渋滞ボトルネック対策協議会 （小仏トンネル等の検討から山梨県も参加） ・埼玉県移動性向上委員会 ・（仮称）東京都移動性向上委員会 ・千葉県移動性向上プロジェクト委員会 ・神奈川県移動性向上委員会	【県単位】 ・茨城県移動性・安全性向上委員会 ・道路行政マネジメントを実践する栃木県会議 ・群馬県域移動性・安全性向上検討委員会 ・山梨県道路交通円滑化・安全委員会 ・長野県移動性・安全性向上検討委員会

【対象】

・高速道路、一般道路を含めた幹線道路ネットワーク全般を対象に、サービスレベルや渋滞等の課題の状況と対応の方向性を検討

【課題箇所の特定方法（ボトルネック箇所）】

・データに基づく客観的な分析により、課題の大きな箇所を特定することを基本とする。

・道路利用者の意見や地域性を反映した評価軸の検討により、地域の実感と整合した課題箇所の特定を図るものとする。

今後の渋滞対策の推進

検討の流れ

●栃木県では既に地域の実情に合わせた取り組みを実施中であり、パブリックコメントとしてH24．2に県民アンケートを実施し、一般道路については、地域の声の収集と渋滞箇所の妥当性を確認済みです。

交通基礎データの共有、意見交換等

地域の渋滞箇所の素案決定

パブリックコメント等を含めた地域の渋滞箇所の特定

ソフト・ハードを含めた対策の検討

検討結果のとりまとめ

今回の議論のポイント

主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

高速道路の主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

渋滞実績の分析

＜渋滞実績を示す各種データを分析＞

・渋滞量

10kmの渋滞が毎日もしくは週1回発生する程度

・損失時間　等

損失時間15万台時間/年以上

（個別箇所の事例）

東北自動車道　宇都宮IC～上河内SA（SIC）
東北自動車道　岩舟JCT～栃木IC
東北自動車道　矢板IC～西那須野塩原IC
東北自動車道　上河内SA（SIC）～矢板IC

旅行速度データによる分析

＜速度低下箇所を抽出し、渋滞要因の把握＞

・休日5%タイル速度

休日5%タイル速度が40km/h以下（NEXCO）

（個別箇所の事例）

東北自動車道　上河内SA（SIC）～矢板IC
東北自動車道　西那須野塩原IC～黒磯板室IC
東北自動車道　佐野藤岡IC～佐野SA（SIC）
東北自動車道　館林IC～佐野藤岡IC
東北自動車道　栃木IC～栃木都賀JCT

必要に応じて指標抽出箇所の現地状況を確認（渋滞状況の確認）「パブリックコメント」を経て、「高速道路の渋滞箇所」を選定・公表

主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

高速道路の主要渋滞箇所の候補

No.	道路名	IC区間	渋滞実績に着目	旅行速度に着目
1	東北道	宇都宮～上河内SA(SIC)	○	
2	東北道	岩舟JCT～栃木	○	
3	東北道	矢板～西那須野塩原	○	
4	東北道	上河内SA(SIC)～矢板	○	○
5	東北道	西那須野塩原～黒磯板室		○
6	東北道	佐野藤岡～佐野SA(SIC)		○
7	東北道	館林～佐野藤岡		○
8	東北道	栃木～栃木都賀JCT		○

東北自動車道
（宇都宮IC～上河内SA）

道路種別

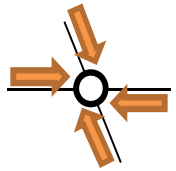
- 高速道路（10km/hの渋滞が週1回発生する程度に相当／休日5%タイル速度40km/h以下）
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道

（昼間12時間平均旅行速度20km/h以下（方向別））

主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

一般道の課題箇所特定の新たな考え方（案）

交差点損失時間：
交差点に流入する区間で生じている損失時間（自由に走行できる状態からの遅れで、利用者が損失している時間）の合計



渋滞の課題の大きさを交差点損失時間で評価

昼間12時間

ピーク時間帯

交通データを活用した抽出

しきい値の例
80万人時間/年相当
（混雑時の流入が20km/h以下に相当）

地域の課題を反映するデータによる補完

- 平均旅行速度
- 観光地等の休日特性
- 大規模商業施設や踏切の影響　等

地域の実感の反映

主要渋滞箇所の候補

主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

一般道の主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

渋滞箇所選定の視点

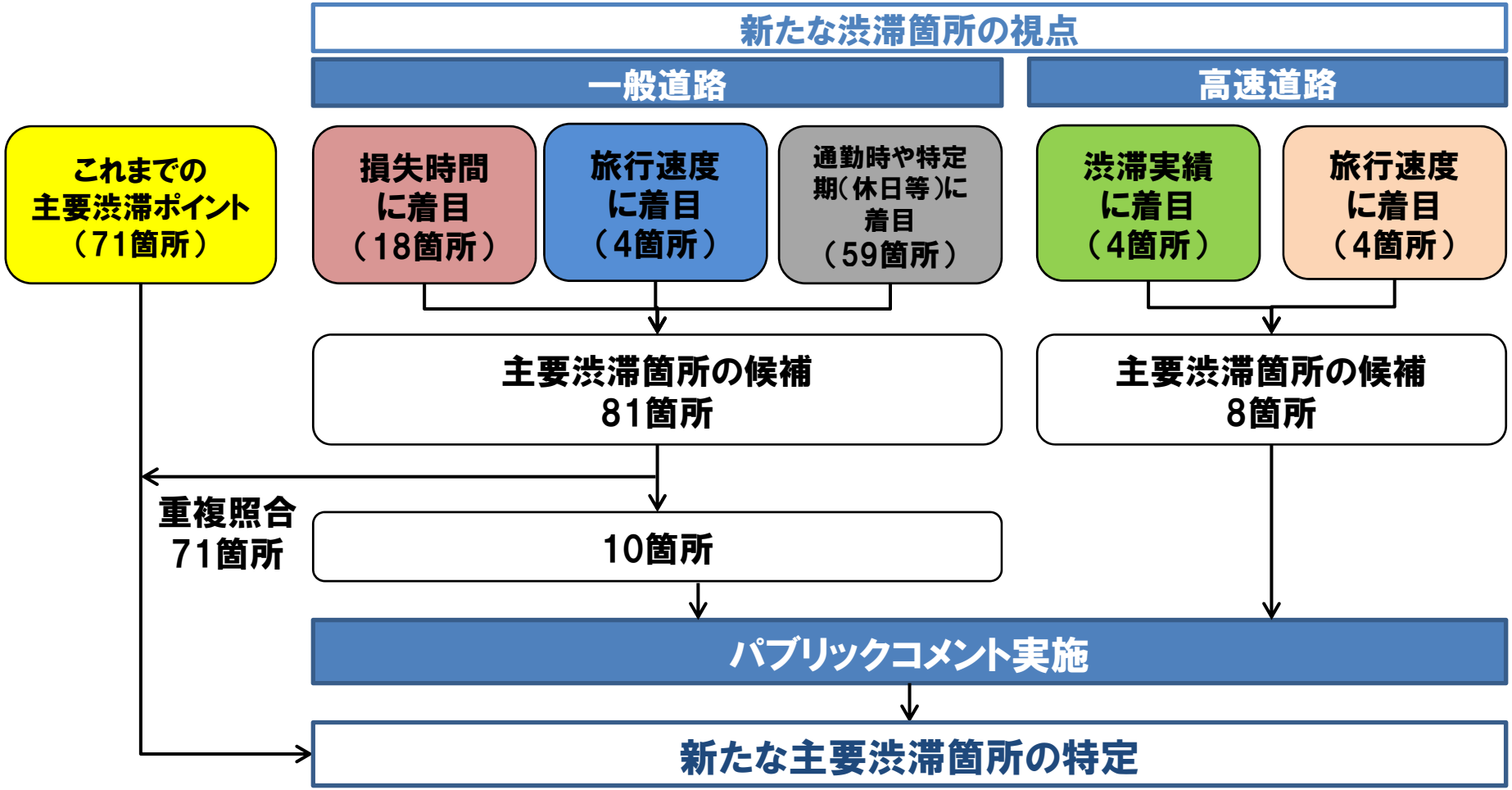
		主要渋滞箇所の候補
渋滞損失時間に着目	○交通量が非常に多い交差点 ○通勤通学時などピーク時に交通量が多い交差点	18箇所（栃木県）
旅行速度に着目	○交通量は比較的少ないが速度低下がみられる交差点	4箇所（栃木県）
通勤時や特定期（休日等）に着目	○通勤通学時などピーク時に交通量が多い区間 ○休日の商業施設周辺や観光地で渋滞する箇所 ○道路利用者アンケートで意見を頂いている箇所	59箇所（栃木県）

（計81箇所）

主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

主要渋滞箇所の候補の選定結果（案）

●主要渋滞箇所の候補として、重複箇所を除く、一般道路10箇所、高速道路8箇所が選定されました。
●これら箇所について、パブリックコメントを実施します。



主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

一般道の主要渋滞箇所の候補（1/2）

パブリックコメント実施箇所

No	交差点名称	交差路線①	交差路線②	交差路線③	市区町村	渋滞損失時間に着目	旅行速度に着目	通勤時や特定期（休日等）に着目	栃木県における渋滞対策の取り組みでの整理箇所
1	上蒲生中交差点	一般国道4号バイパス	羽生田上蒲生線		上三川町	●			-
2	石井交差点	一般国道4号バイパス	一般国道123号		宇都宮市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
3	平出交差点	一般国道4号バイパス	宇都宮向田線		宇都宮市	●			
4	峰町交差点	一般国道4号	宇都宮向田線		宇都宮市	●			
5	駅前4丁目交差点	一般国道50号	大戦防小山線	小山下野線	小山市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
6	上渋垂町交差点	一般国道50号	佐野太田線		足利市	●			
7	下川俣交差点	一般国道119号	氏家宇都宮線		宇都宮市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
8	平松町交差点	一般国道4号	一般国道123号	宇都宮笠間線	宇都宮市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
9	細谷町交差点	宇都宮亀和田栃木線	大沢宇都宮線		宇都宮市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
10	宮の内2丁目交差点	一般国道4号	一般国道121号		宇都宮市	●			
11	道場宿交差点	一般国道408号	宇都宮向田線		宇都宮市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
12	平出工業団地交差点	一般国道4号	一般国道119号		宇都宮市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
13	上三川交差点	一般国道4号バイパス	一般国道352号	真岡上三川線	上三川町	●			
14	西川田本町交差点	一般国道121号	宇都宮栃木線		宇都宮市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
15	上蒲生交差点	一般国道4号バイパス	宇都宮結城線		上三川町	●			-
16	東横田町交差点	一般国道121号	宇都宮結城線		宇都宮市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
17	竹林町交差点	宇都宮那須烏山線	氏家宇都宮線		宇都宮市		●	●	主要渋滞ポイント候補箇所
18	桜2丁目交差点	一般国道119号	宇都宮栃木線	宇都宮今市線	宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
19	鐺山交差点	一般国道123号	一般国道408号		宇都宮市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
20	【仮称】東町歩道橋（交）	一般国道4号	宇都宮那須烏山線		宇都宮市		●		-
21	横倉新田交差点	一般国道50号	小山環状線		小山市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
22	滝谷町交差点	宇都宮栃木線	宇都宮楡木線		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
23	磯岡交差点	一般国道4号バイパス	雀宮真岡線		上三川町			●	主要渋滞ポイント候補箇所
24	大原間南交差点	一般国道4号	大田原高林線		那須塩原市			●	その他混雑指摘箇所
25	築瀬交差点	一般国道4号	宇都宮結城線		宇都宮市		●		
26	高萩町交差点	佐野古河線	佐野環状線		佐野市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
27	千渡交差点	宇都宮鹿沼線	鹿沼環状線		鹿沼市			●	その他混雑指摘箇所
28	長田交差点	一般国道408号	真岡上三川線		真岡市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
29	神鳥谷交差点	一般国道4号	一般国道50号		小山市			●	その他混雑指摘箇所
30	土屋交差点	一般国道4号	大田原矢板線		矢板市	●		●	主要渋滞ポイント候補箇所
31	おもちゃのまち交差点	宇都宮栃木線	羽生田上蒲生線		壬生町			●	主要渋滞ポイント候補箇所
32	【仮称】宇都宮北道路入口（交）	一般国道119号	宇都宮北道路		宇都宮市			●	その他混雑指摘箇所
33	馬場南交差点	一般国道4号	一般国道293号		さくら市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
34	【仮称】中央卸売市場東（交）	一般国道4号	宇都宮真岡線		宇都宮市		●		
35	蒲須坂南交差点	一般国道4号	一般国道4号（矢板バイパス）		さくら市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
36	徳次郎交差点	一般国道119号	一般国道293号		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
37	羽川交差点	一般国道4号	小山環状線		小山市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
38	川岸交差点	一般国道4号	一般国道293号		さくら市			●	その他混雑指摘箇所
39	安塚街道入口交差点	一般国道4号	安塚雀宮線		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
40	二荒橋前交差点	一般国道120号			日光市			●	主要渋滞ポイント候補箇所

主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

一般道の主要渋滞箇所の候補（2/2）

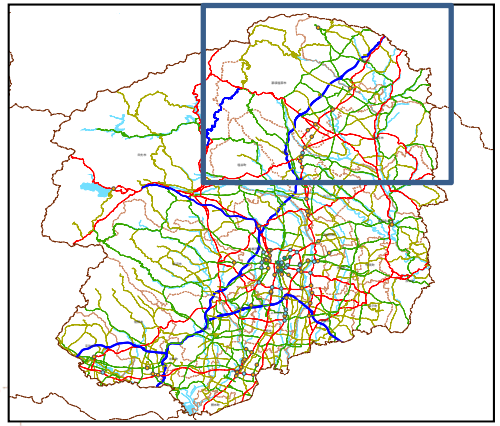
No	交差点名称	交差路線①	交差路線②	交差路線③	市区町村	渋滞損失時間に着目	旅行速度に着目	通勤時や特定期（休日等）に着目	栃木県における渋滞対策の取り組みでの整理箇所
41	【仮称】小山駅入口（交）	一般国道4号	栃木小山線	小山停車場線	小山市			●	その他混雑指摘箇所
42	那須山麓駅北交差点	那須高原線			那須町			●	主要渋滞ポイント候補箇所
43	中交差点	一般国道4号	一般国道461号		矢板市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
44	真岡製作所前交差点	一般国道408号	雀宮真岡線		真岡市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
45	下籠谷交差点	一般国道121号	一般国道408号		真岡市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
46	三島交差点	一般国道4号	西那須野停車場線		那須塩原市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
47	【仮称】小山遊園地入口（交）	一般国道4号	小山市道15号線		小山市			●	その他混雑指摘箇所
48	鷲ノ谷交差点	宇都宮那須烏山線	宝積寺太田線		高根沢町			●	主要渋滞ポイント候補箇所
49	桑島交差点	一般国道121号	宇都宮真岡線	下岡本上三川線	宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
50	小山高専入口交差点	小山環状線			小山市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
51	新鬼怒橋西交差点	一般国道123号	下岡本上三川線		宇都宮市			●	その他混雑指摘箇所
52	雀宮駅前交差点	一般国道4号	雀宮停車場線		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
53	中北交差点	一般国道4号	矢板那珂川線		矢板市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
54	上籠谷交差点	一般国道121号	一般国道408号		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
55	佐野駅入口交差点	桐生岩舟線	佐野停車場線		佐野市			●	その他混雑指摘箇所
56	扶桑交差点	小山壬生線	小山環状線		小山市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
57	旭交差点	一般国道294号	那須烏山御前山線		那須烏山市			●	その他混雑指摘箇所
58	片岡交差点	一般国道4号	塩谷喜連川線		矢板市			●	その他混雑指摘箇所
59	宝積寺交差点	一般国道4号	一般国道408号		高根沢町			●	その他混雑指摘箇所
60	【仮称】野崎橋北（交）	一般国道4号	一般国道461号		大田原市			●	その他混雑指摘箇所
61	早川町交差点	一般国道4号	市道		矢板市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
62	二区交差点	一般国道4号	町道		那須塩原市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
63	佐野新都市交差点	一般国道50号	市道		佐野市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
64	上蒲生南交差点	一般国道4号バイパス	町道		上三川町			●	主要渋滞ポイント候補箇所
65	台の原農園前十字路交差点	(主)宇都宮向田線	町道		高根沢町			●	主要渋滞ポイント候補箇所
66	野高谷交差点	(主)宇都宮茂木線	(主)宇都宮向田線		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
67	一の沢交差点	(主)宇都宮今市線	市道		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
68	簗瀬町JR立体部交差点	(主)宇都宮笠間線	(市)4号線		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
69	けやき小前交差点	(主)足利環状線	(一)飛駒足利線		足利市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
70	粟宮北交差点	(県)粟宮喜沢線	市道		小山市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
71	下粟交差点	(県)二宮宇都宮線	市道(産業通り)		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
72	松原3丁目交差点	一般国道119号	市道(競輪場通り)		宇都宮市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
73	下粟五差路交差点	(主)宇都宮真岡線	市道		宇都宮市下粟町			●	主要渋滞ポイント候補箇所
74	晩翠橋南交差点	(主)西那須野那須線	市道		那須塩原市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
75	野崎二区町交差点	(県)西那須野下石上線	市道		那須塩原市			●	主要渋滞ポイント候補箇所
76	小山高校前交差点	一般国道4号	－		小山市			●	その他混雑指摘箇所
77	川田入口交差点	一般国道4号	陽南通り		宇都宮市			●	その他混雑指摘箇所
78	長岡町交差点	一般国道119号	長岡街道		宇都宮市			●	その他混雑指摘箇所
79	睦町交差点	県道2号線	鹿沼街道		宇都宮市			●	その他混雑指摘箇所
80	柳田大橋西交差点	県道64号線鬼怒通り	平出街道		宇都宮市			●	その他混雑指摘箇所
81	【仮称】平出北（交）	一般国道4号バイパス	柳田街道		宇都宮市			●	その他混雑指摘箇所

主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

一般道の主要渋滞箇所の候補

主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

栃木県北地域の渋滞状況（一般道路）



主要渋滞箇所の候補
- 損失時間が多い交差点
- 旅行速度が低い交差点
- 通勤時や特定期（休日等）に混雑する交差点

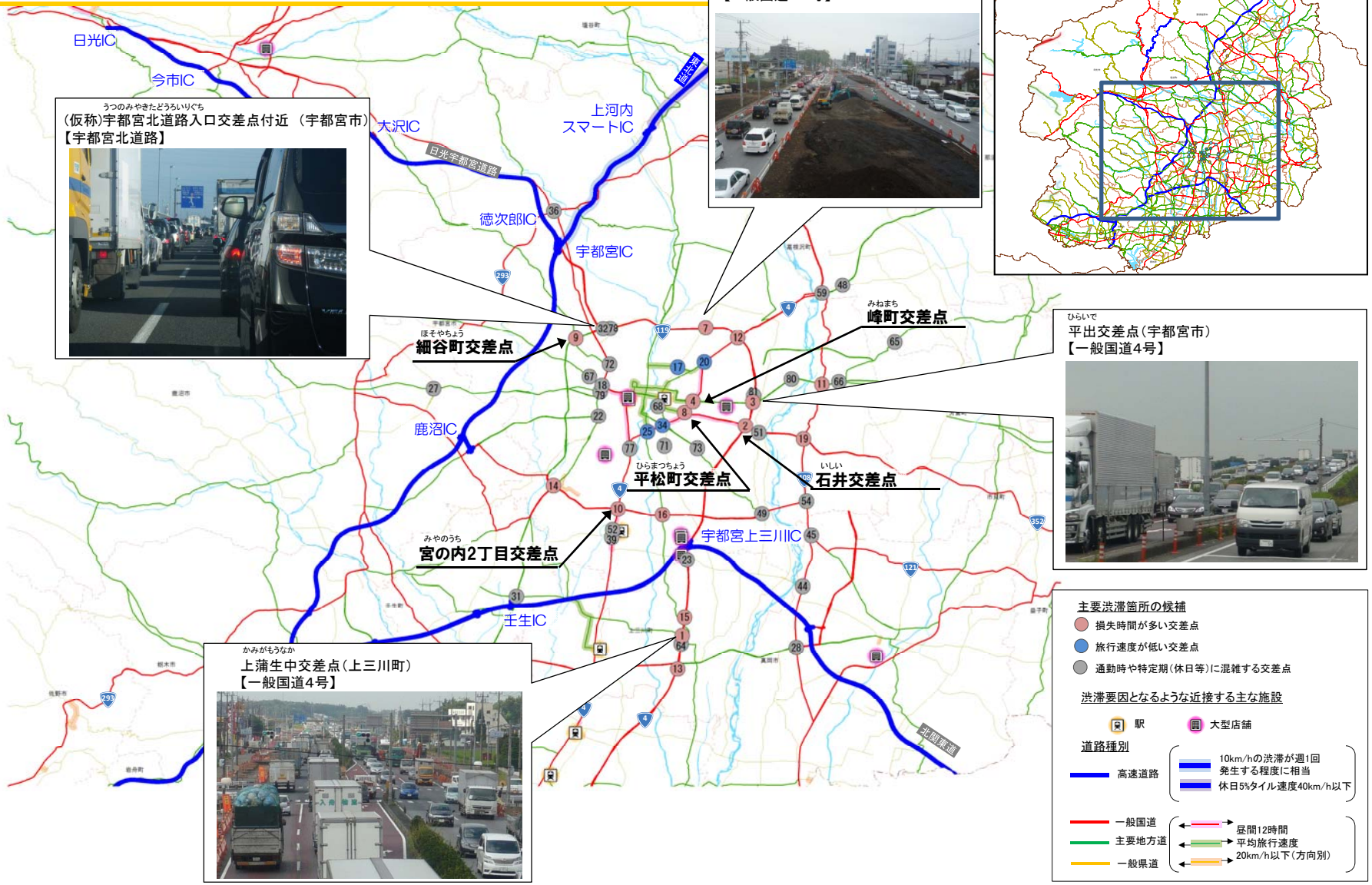
渋滞要因となるような近接する主な施設
- 駅
- 大型店舗

道路種別
- 高速道路（10km/hの渋滞が週1回発生する程度に相当 / 休日5%タイル速度40km/h以下）
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道

（昼間12時間平均旅行速度20km/h以下（方向別））

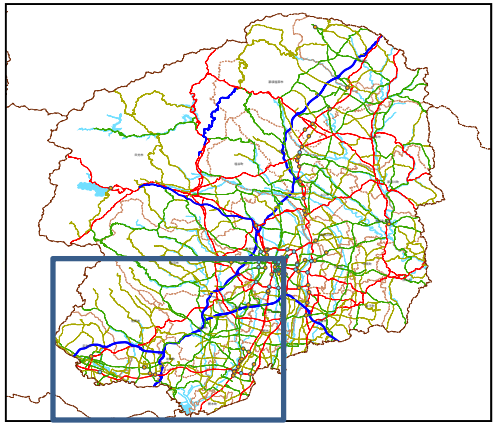
主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

栃木県央地域の渋滞状況（一般道路）



主要渋滞箇所の候補の選定の考え方

栃木県南地域の渋滞状況（一般道路）



主要渋滞箇所の候補
- 損失時間が多い交差点
- 旅行速度が低い交差点
- 通勤時や特定期（休日等）に混雑する交差点

渋滞要因となるような近接する主な施設
- 駅
- 大型店舗

道路種別
- 高速道路（10km/hの渋滞が週1回発生する程度に相当／休日5%タイル速度40km/h以下）
- 一般国道
- 主要地方道
- 一般県道

（昼間12時間平均旅行速度20km/h以下（方向別））

（２）パブリックコメントの実施方針（案）

パブリックコメントの実施方針（案）

パブリックコメントの実施方針（案）

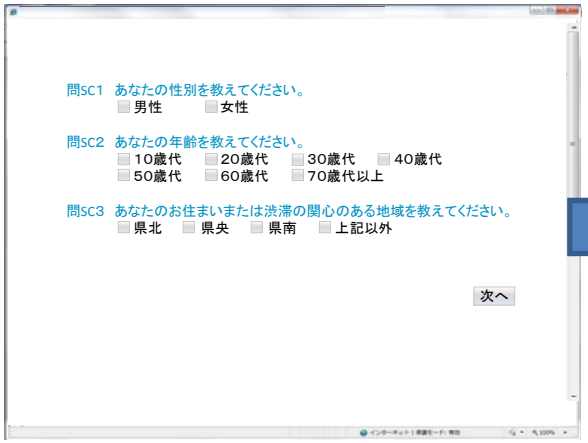
●パブリックコメントはHPへ公開し、アンケート形式により実施予定。

調査方法		● ホームページを利用したWEBアンケート		
調査時期		● 2週間程度		
設問内容	属性	1	あなたの性別を教えてください	①男性 ②女性
		2	あなたの年齢を教えてください	①10歳代②20歳代③30歳代 ④40歳代⑤50歳代⑥60歳代 ⑦70歳代以上
		3	あなたのお住まいの地域または渋滞の関心のある地域を教えてください	①県北　②県央　③県南 ④上記以外
	渋滞項目	4	特に渋滞していると実感する箇所はどこですか？	
		5	渋滞個所として違和感がある箇所（渋滞の実感がない箇所）はどこですか？	
		6	リストにない箇所で渋滞していると実感する箇所がありましたらご記入ください（高速道路のみ）	

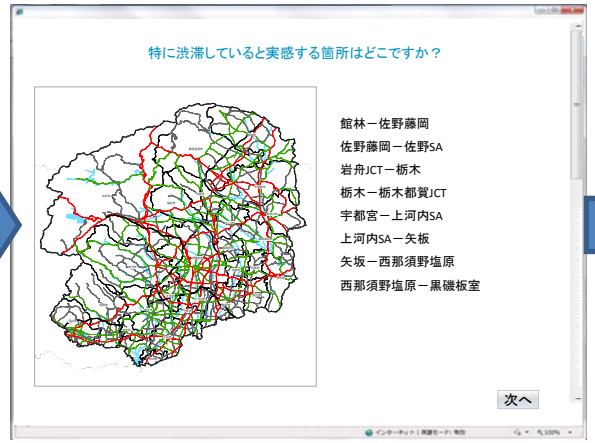
パブリックコメントの実施方針（案）

パブリックコメントの設問画面イメージ

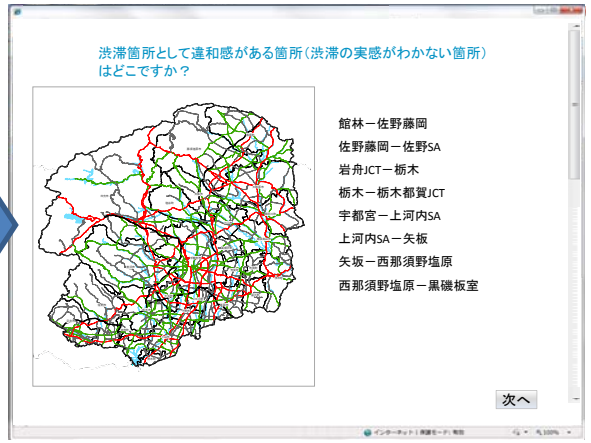
■属性情報



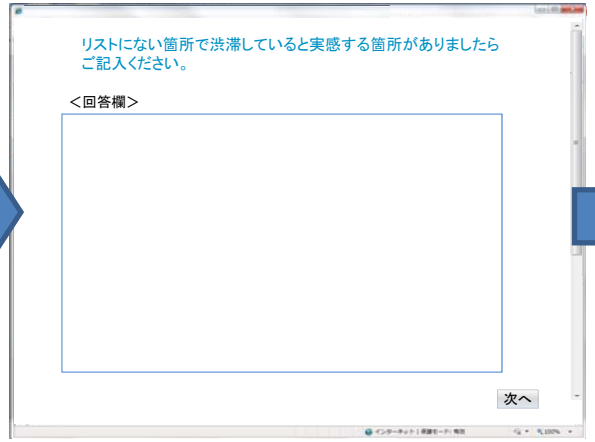
■高速道路の渋滞ポイントの確認



■高速道路の渋滞ポイントとして違和感がある箇所の確認



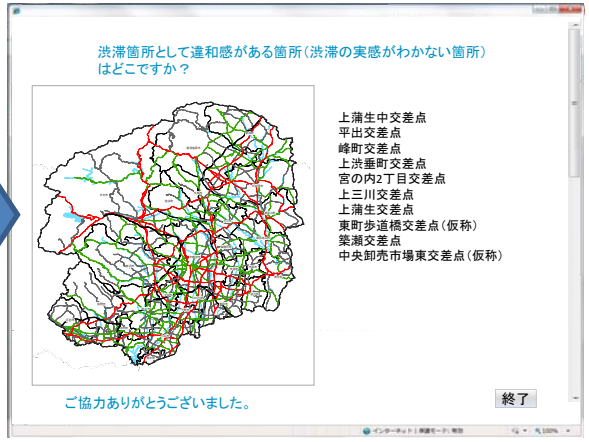
■高速道路のその他の渋滞ポイントの確認



■一般道の渋滞ポイントの確認

※一般道は混雑箇所を昨年度確認しているため、新たに抽出された箇所のみ妥当性を確認

■一般道の渋滞ポイントとして違和感がある箇所の確認



今後の検討予定（案）

今後の検討予定（案）

●本会議のご意見等を反映し、渋滞対策に取り組みます。

今年度（平成24年度）	8月（今回）	①道路利用者アンケートのとりまとめ ②今後の渋滞対策の推進 ③主要渋滞箇所の候補の選定の考え方と選定結果 ④パブリックコメントの実施方針	第11回（案）	○道路利用者アンケート結果の報告 ○道路利用者の意見を反映した主要渋滞ポイント箇所の選定（案）について ○今後の渋滞対策の推進 ○主要渋滞箇所の候補の選定の考え方と選定結果（案） ○パブリックコメントの実施方針（案）
	9月（予定）	⑤パブリックコメントのとりまとめ ⑥主要渋滞箇所の特定	第12回（案）	○パブリックコメントの報告 ○主要渋滞箇所の公表
	年内（予定）	⑦主要渋滞箇所の対応方針（案）	第13回（案）	○主要渋滞箇所の対応方針の公表
次年度以降		⑧モニタリング結果等の報告	第14回（案）	○要対策箇所の対策実施状況について

（3）事故ゼロプランの取り組み状況と今後の進め方について

事故ゼロプランの取組み状況

事故危険区間の選定フロー

●栃木県内の国、県が管理する幹線道路を対象に、「事故データ」及び「地域要望」により、交通安全上課題がある箇所を抽出するため、11の抽出指標及び基準を決定し、事故危険代表区間としてリスト化。

栃木県内の幹線道路【14,829区間】

事故データによる抽出

A.事故多発区間
①死傷事故件数
②死傷事故率

B.死亡・重傷
③死者数
④死亡・重傷事故件数

C.特徴的な区間
⑤夜間事故件数
⑥歩行者・自転車事故件数
⑦高齢者事故件数
⑧追突事故件数
⑨バリアフリー法

※死傷事故率100件/億台キロ未満の区間は除外
※④～⑧では、死傷事故件数2件/年以上の区間を対象

地域要望による抽出

D.安全性の危惧
⑩地域の声
⑪アンケート

上記指標で抽出された区間から
栃木県内54区間を代表区間として選定

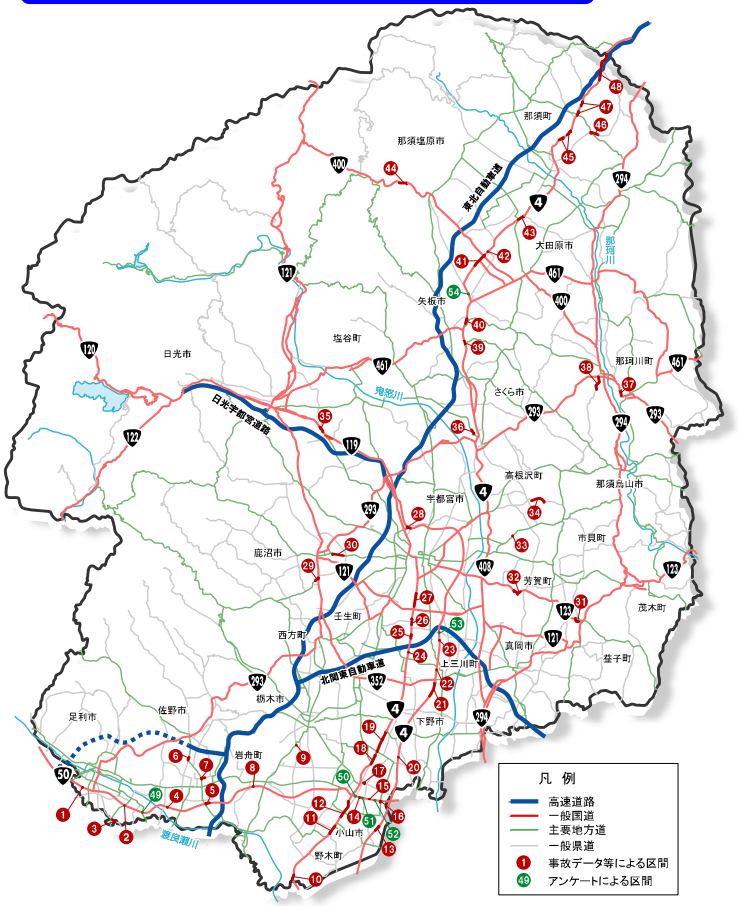
指標区分	選定基準
A.事故多発区間	下記のいずれかに該当 ①死傷事故件数5件/年以上 ②死傷事故率300件/億台km以上 （ただし、死傷事故件数2件/年以上の区間が対象）
B.死亡・重傷事故多発区間	下記のいずれかに該当 ③死者数1人/2年以上 ④死亡・重傷事故件数1件/2年以上 （ただし、死傷事故件数2件/年以上の区間が対象）
C.特徴的な区間	下記のうち、3項目以上に該当 ⑤夜間事故件数3件/4年以上 ⑥歩行者・自転車事故件数2件/4年以上 ⑦高齢者事故件数2件/4年以上 ⑧追突事故件数5件/4年以上 ⑨バリアフリー法の特定道路に該当 （ただし、⑤～⑧は死傷事故件数2件/年以上の区間が対象
D.安全性の危惧	下記のいずれかに該当 ⑩地域の声（通学路、危険性指摘箇所等） ⑪アンケートによる指摘箇所

事故ゼロプランの取組み状況

事故ゼロプランの進捗状況

●平成22年12月20日に公表された『事故ゼロプラン（事故危険区間重点解消作戦）』54箇所の進捗状況については、対策完了 が2箇所、対策中が36箇所、調査中が1箇所、対策検討中が15箇所となっている。

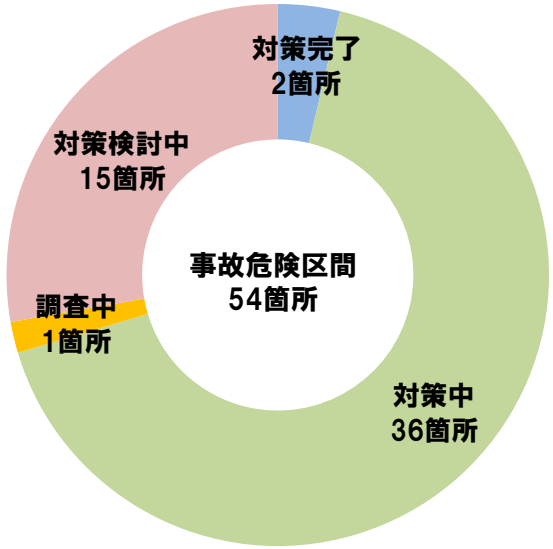
『事故危険代表区間』 位置図



番号	路線名（区間名）	選定理由（区間選定の視点） A	B	C	D	通学路
1	国道50号（足利市西新井町交差点）		●	●		
2	国道50号（足利市久保田町交差点）	●	●			
3	一般県道中野御廚線（足利市小曽根町）				●	●
4	国道50号（佐野市下羽田町交差点）		●	●		
5	国道50号（佐野市高萩町）		●	●		●
6	主要地方道佐野田沼線（佐野市吉水町）			●	●	
7	主要地方道佐野田沼線（佐野市堀米町交差点）	●	●	●		
8	国道50号（岩舟町岩舟小学校付近交差点）		●	●		
9	主要地方道栃木藤岡線（栃木市川連）	●	●			
10	国道4号（野木町野木）				●	
11	国道4号（小山市間々田）	●		●	●	●
12	国道4号（小山市粟宮）	●		●	●	●
13	新4号国道（小山市田間）	●		●		
14	国道50号（小山市小山交差点）		●	●		
15	国道50号（小山市駅南6丁目交差点）			●	●	
16	国道50号（小山市横倉新田交差点）		●	●		
17	一般県道小山結城線（小山市駅東通り2丁目）	●	●	●		
18	国道4号（小山市喜沢）	●		●	●	●
19	国道4号（小山市羽川）	●		●	●	●
20	新4号国道（小山市出井北交差点）		●	●		
21	新4号国道（上三川町五分一交差点付近交差点）	●	●			
22	新4号国道（上三川町上蒲生南交差点）	●		●		●
23	新4号国道（上三川町磯岡交差点付近交差点）		●	●		
24	国道4号（下野市鞘堂公民館付近交差点）	●		●		●
25	国道4号（宇都宮市茂原1丁目）		●	●		
26	国道4号（宇都宮市安塚街道入口交差点～雀宮駅前交差点）	●		●	●	●
27	国道4号（宇都宮市上横田町）		●	●	●	●
28	国道119号（宇都宮市宇都宮北道路入口）	●	●	●		●
29	一般県道鹿沼足尾線（鹿沼市樋山町）				●	●
30	主要地方道宇都宮鹿沼線（鹿沼市千渡）	●		●	●	●
31	国道123号（益子町七井）				●	●
32	国道123号（芳賀町西水沼）		●	●		●
33	主要地方道宇都宮向田線（高根沢町上高根沢）				●	
34	一般県道杉山石末線（高根沢町太田）				●	●
35	国道119号（日光市大室入口交差点）				●	
36	主要地方道今市氏家線（さくら市馬場）				●	●
37	国道293号（那珂川町馬頭）				●	●
38	一般県道小川大金停車場線（那珂川町小川）				●	●
39	国道4号（矢板市早川町北交差点）	●	●	●		
40	国道4号（矢板市中）		●	●		
41	国道4号（那須塩原市三島）			●	●	●
42	国道4号（那須塩原市三島北交差点）	●	●	●		●
43	国道4号（那須塩原市大原間）		●	●	●	●
44	国道400号（那須塩原市塩原）			●	●	●
45	国道4号（那須町寺子乙）				●	●
46	一般県道豊原高久線（那須町寺子丙）				●	●
47	国道4号（那須町寺子丙ほか）				●	●
48	国道4号（那須町豊原乙）				●	●
49	国道50号（足利市瑞穂野町交差点）				●	
50	国道50号（小山市神鳥谷東交差点）				●	
51	国道50号（小山市小山東交差点）				●	
52	国道50号（小山市雨ヶ谷新田地先交差点）				●	
53	新4号国道（上三川町磯岡交差点）				●	
54	国道4号（大田原市下石上交差点）				●	●

対策実施状況

対策実施状況	箇所数
対策完了	2箇所
対策中	36箇所
調査中	1箇所
対策検討中	15箇所

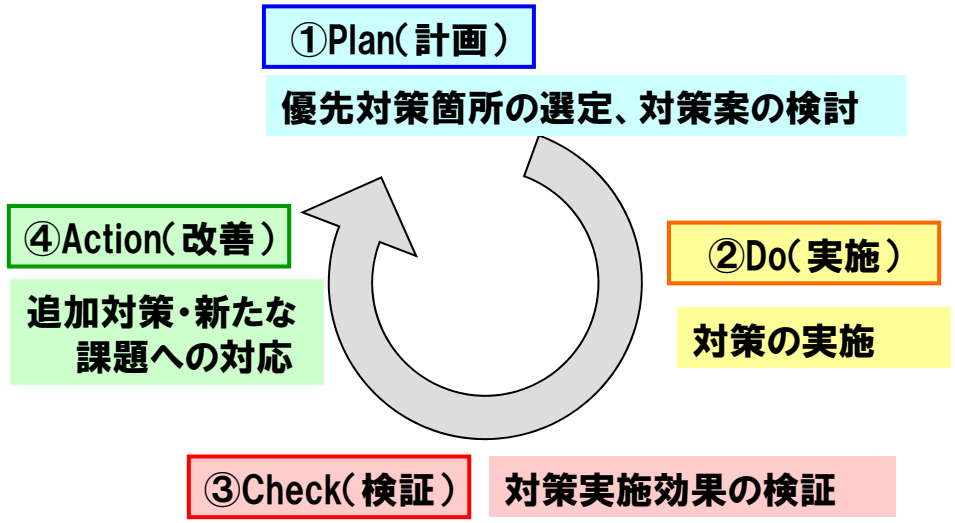


今後の事故ゼロプランの進め方

今後の事故ゼロプランの推進方法（案）

●対策が着々と実施されている実態や、事故発生状況や地域要望が毎年変化する実態を踏まえ、今後の事故ゼロプランでは、“Check（検証）”や“Action（改善）”に関するルールを策定し、推進する。

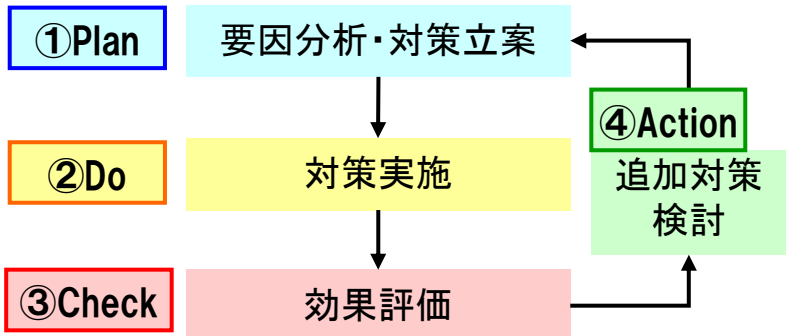
事故ゼロプランのPDCAサイクル



☆これまで
①Plan（計画） ②Do（実施） を推進

★今後
③Check（検証） ④Action（改善） へ展開

個別箇所のPDCAサイクル



今後の事故ゼロプランの推進内容（案）

1．事故危険区間の更新
- 最新の事故データや地域要望に基づき、新たに選定基準に該当するようになった箇所を事故危険区間リストに追加

2．事故危険区間のフォローアップ
- 対策実施済箇所について効果評価を実施
- 対策効果が認められた箇所をリストから除外
- 対策効果が認められない箇所の追加対策を検討

（4）道路行政をめぐる最近の状況報告

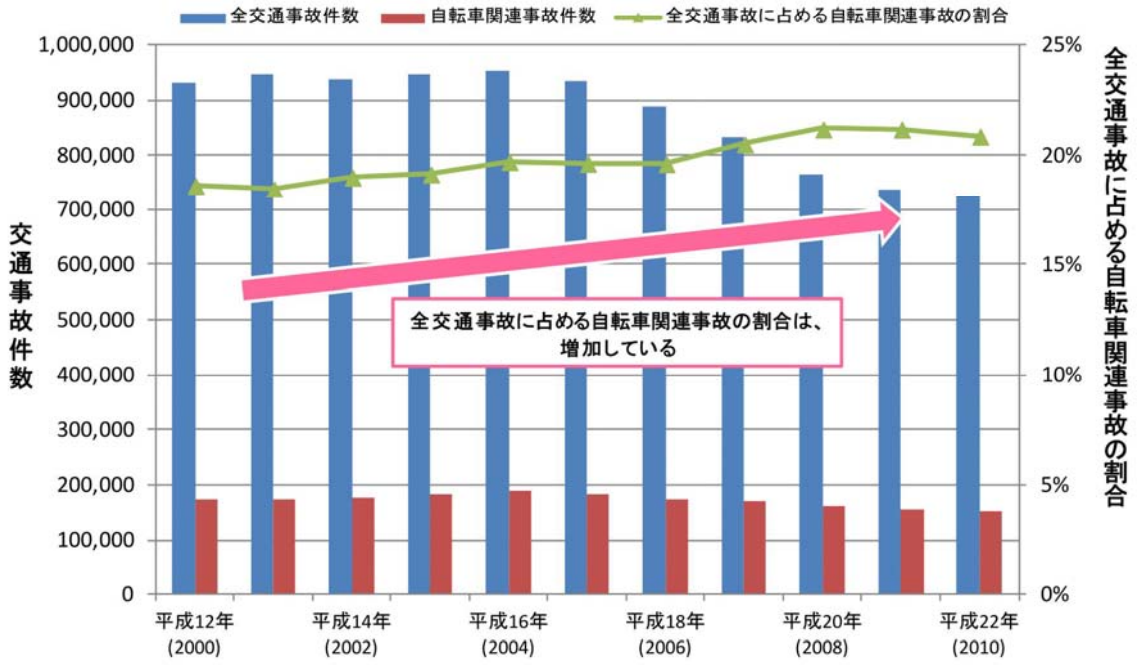
・自転車通行空間の取り組みについて
・防災への取り組みについて
・北関東自動車道開通に伴う国道50号への影響

道路行政をめぐる最近の状況

自転車通行空間の取り組みについて

- 平成24年4月、「安全で快適な自転車利用環境の創出に向けた検討委員会」より提言が公表されました。
- 今夏には、本提言に基づくガイドラインが策定される予定です。

■自転車関連事故の推移



【出典：交通事故の発生状況（警察庁）】

■取り組みの流れ

【平成24年4月】

検討委員会より提言が公表

【今夏】

提言に基づくガイドラインが策定予定

自転車施策の推進に向けた検討を進める

☆ 今後、本提言が提出されたことを受け、栃木県内における<u>自転車走行空間の基本的な考え方</u>について検討を進めていくこととしています。

道路行政をめぐる最近の状況

防災への取り組みについて

●東日本大震災や台風12号（H23）等を受けて、『情報の発信』『関係機関の連携強化』が重要と考えられる。
●今後、予想される大災害への対策は、これまでの想定以上に様々な状況を網羅した『想定外の事象への対応』が必要と考えられる。
●そのため、国においては、栃木県内および周辺において想定されるあらゆる災害リスクを抽出した上で、道路施設、交通状況および事務所機能への影響について検討し、道路防災計画の見直しや防災体制の強化、関係機関との連携強化に向けた検討を進めていく。
●県においては、災害発生時における住民の避難、救援、物資の輸送支援などに必要な道路からウィークポイントを洗い出し、その対策を検討していく。

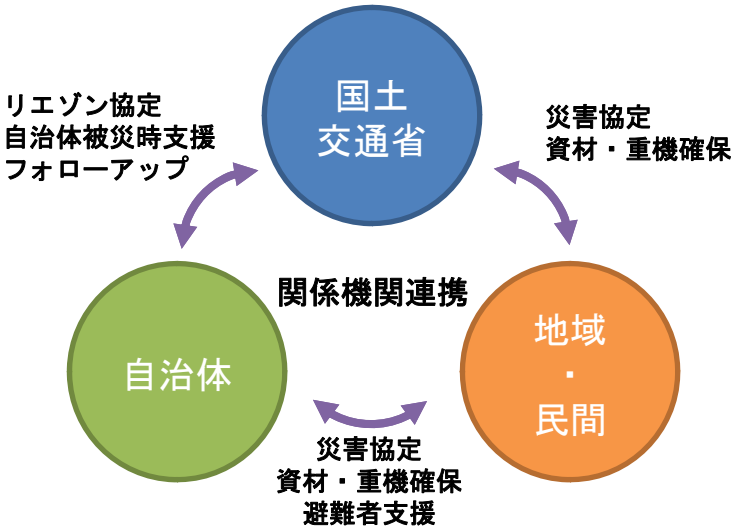
想定外を少なくする努力

あらゆる災害を列挙し、「最悪のシナリオ」と「想定外の事象」を想定

項目	想定事項
災害種別	地震、津波、水害、火山、原発、竜巻、テロ、伝染病　等
発生場所	広域・甚大な被害（首都直下）、事務所自身の被災　等
発生時期	休日、夜間、盆・正月など参集・対応が困難な時間帯
被災影響	通信・公共交通途絶、停電、断水、燃料不足、渋滞　等

自治体等との連携強化

共に災害に立ち向かう仲間との意識共有と協同・連携の仕組みづくり

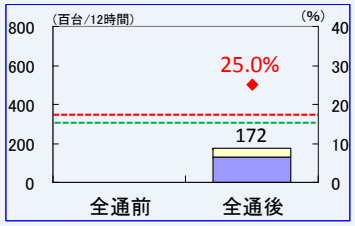


道路行政をめぐる最近の状況

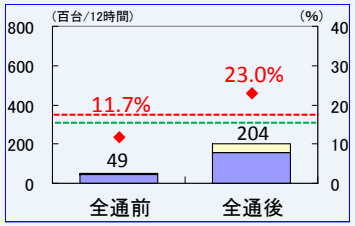
北関東自動車道開通に伴う国道50号への影響（交通量・大型車混入率の変化）

●北関東道の全線開通から1年が経過し、開通前に比べ国道50号の交通量は約1～2割減少。しかし、沿線で工場立地が進んできたため、依然として国道50号の大型車の割合は約3割と高く（全国平均の2倍以上）、物流の重要路線としての機能が大きい。
●また、沿線では工場立地が進行中であり、国道50号の整備と北関東道の開通に伴い、今後も産業発展へ寄与することが期待される。

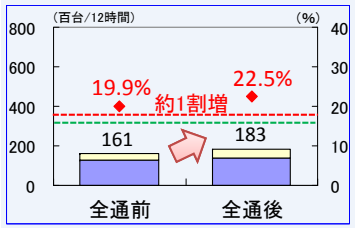
太田桐生IC～足利IC



佐野田沼IC ～岩舟JCT

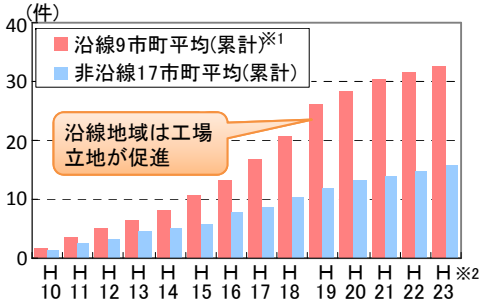


壬生IC ～宇都宮上三川IC



□大型車交通量(百台/12時間)
■小型車交通量(百台/12時間)
◆大型車混入率(%)(12時間)
・全通前　H23.2.23（水）
・全通後　H24.3.　7（水）
【交通量観測手法】
北関東道：NEXCO東日本トラカンデータ
国道50号：手観測データ
【出典】北関東道　NEXCO東日本
国道50号　国交省

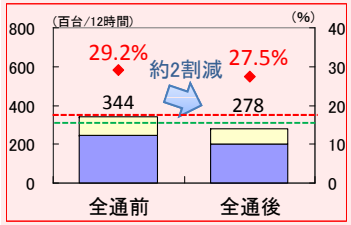
○北関東道・国道50号の沿線9市町※1の工場立地件数の推移（栃木県）



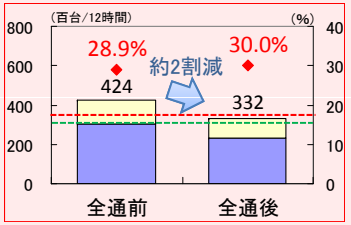
【出典】工場立地動向調査（経済産業省）、※1：足利市,佐野市,岩舟町,栃木市,小山市,壬生町,下野市,上三川町,真岡市を対象
※2：H23データは速報値

【出典】産業団地：栃木県HP「分譲中の産業団地」、栃木県・佐野市ヒアリングより作成
土地区画整理事業；都市計画区域の整備、開発及び保全の方針（H23.11　栃木県）、栃木県ヒアリングより作成

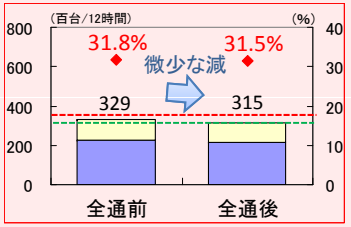
国道50号上渋垂交差点



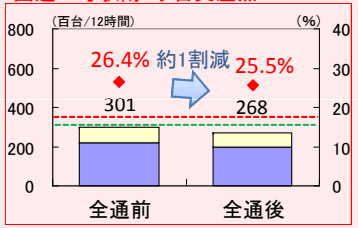
国道50号佐野新都市交差点



国道50号佐野藤岡IC



国道50号駅南4丁目交差点



（5）その他

・維持管理の状況について

その他

維持管理（除草）の状況について

■除草の対応について

除草については、以下の繁茂状況を目安に実施 している。

・建築限界内の通行の安全確保が出来ない場合
・運転者の視認性が確保出来ない場合

⇒ 安全な通行環境の確保

【除草の実施事例】

国道に出る際に、雑草により運転者の視認性が確保出来ないため、除草を実施。

除草の要望に対しても、現地にて雑草の繁茂状況を確認し、通行の安全確保等のため対応が必要な場合において実施している。

R4 那須塩原市東小屋地先

■防草対策の取り組み

交通の安全確保のために頻繁に除草が必要な箇所は、防草コンクリートなど草の繁茂を抑制する事前対策も進めている。

【草の繁茂を抑制する対策事例】

防草コンクリート施工事例
新4号(下り)大和田歩道橋付近

参考資料

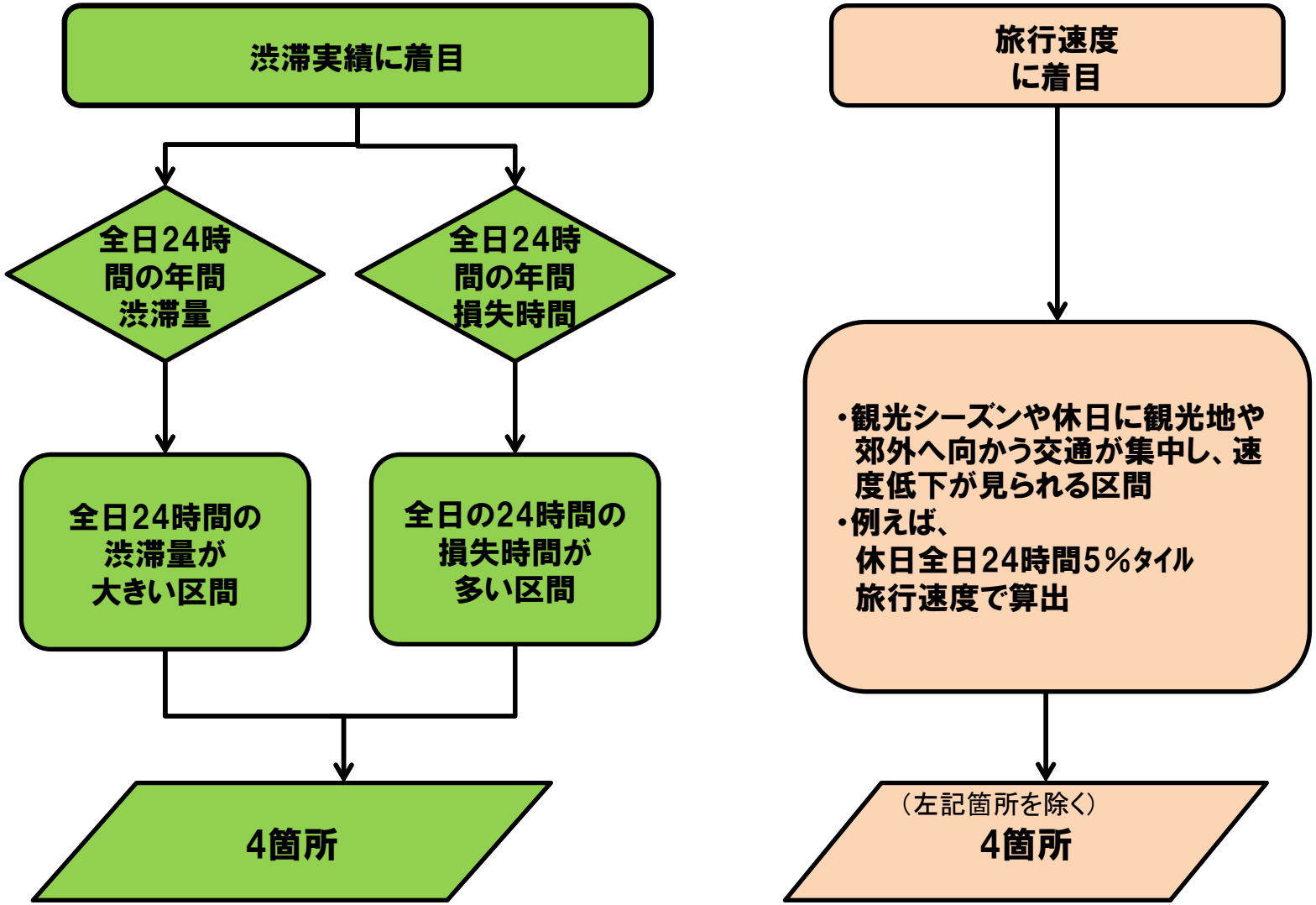
第11回
道路行政マネジメントを実践する栃木県会議

（参　考　資　料）

平成24年8月8日

参考資料

高速道路の主要渋滞個所の候補の選定の考え方



参考資料

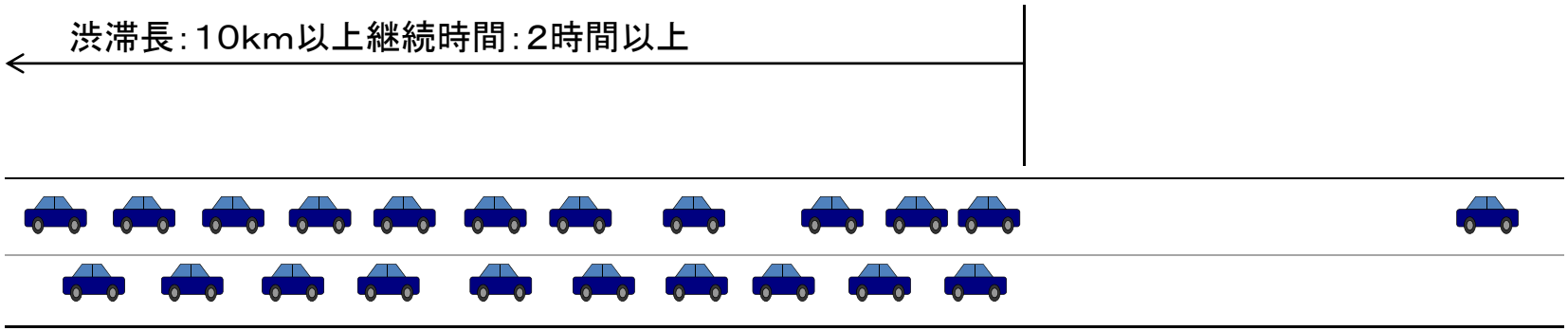
高速道路の指標の考え方

○高速道路の渋滞状況を示す指標として、渋滞量520km・h/年以上および損失時間15万台時間/年以上を用いる。

渋滞量520km・h/年とは・・・
10km以上の渋滞が週1日発生するような箇所
（最大渋滞長10km以上、継続時間2時間以上の渋滞を換算し、1年間に相当する回数を算定したもの）

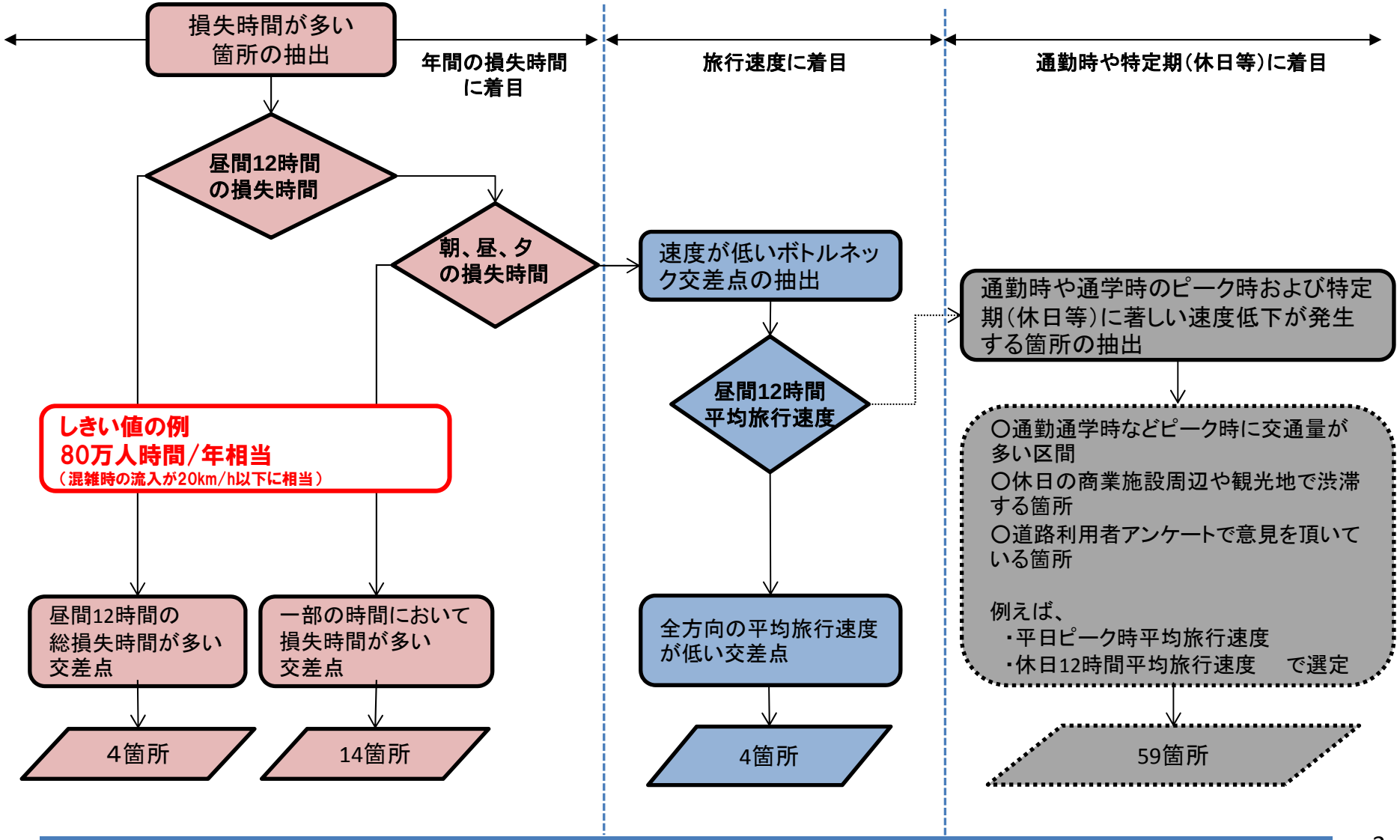
損失時間15万台時間/年とは・・・
年間のピーク時に速度40km/hの渋滞が発生するような箇所

【交通状況のイメージ】



参考資料

一般道の主要渋滞個所の候補の選定の考え方



参考資料

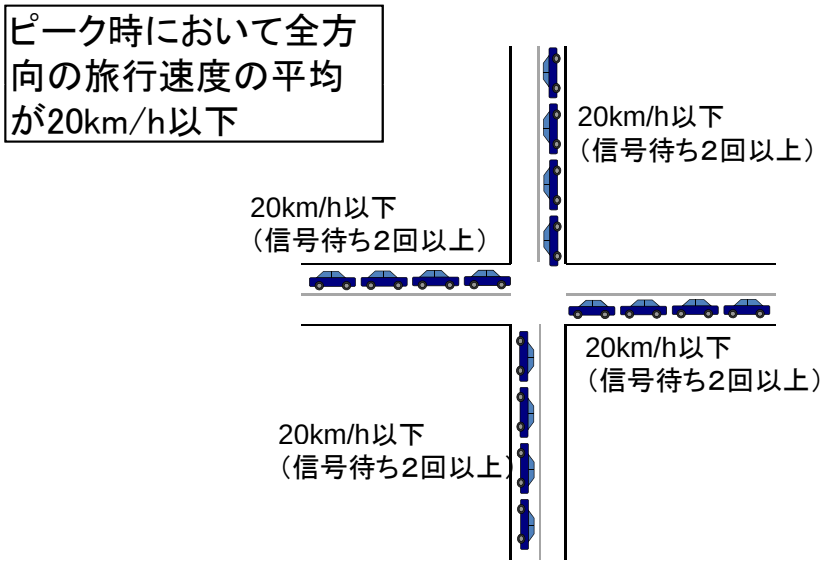
一般道の指標の考え方（１）

●一般道路の渋滞状況を示す指標として、損失時間 80万人時/年以上を用いる。

80万人・時間/年とは・・・

終日混雑している交差点で、特にピーク時には全方向の旅行速度の平均が20km/h以下（信号待ち2回以上）となるような箇所

【交通状況のイメージ】



参考資料

一般道の指標の考え方（２）

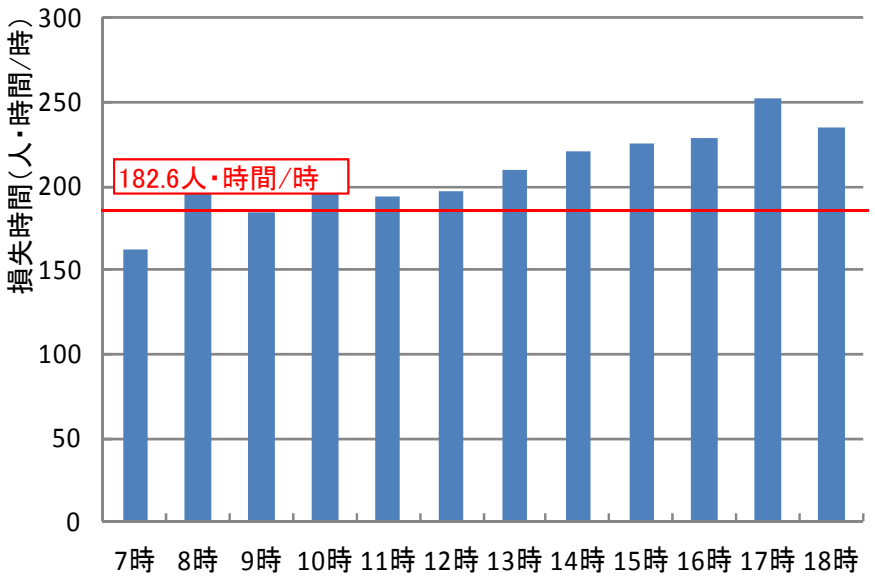
●慢性的な渋滞箇所ではないが、ピーク時間帯の損失時間が（1）と同程度になる箇所を抽出する。

ピーク時の損失時間が（1）と同程度とは・・・

80万人・時間/年　÷　365日　÷　12時間　＝　182．6人・時間/時

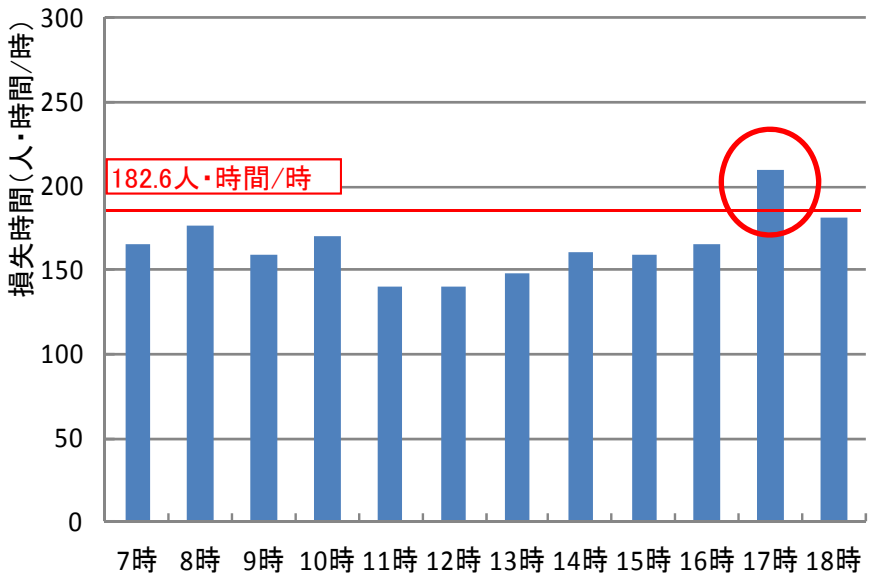
【（1）抽出された箇所の時間帯別の損失時間】

終日混雑が発生



【（2）抽出された箇所の時間帯別の損失時間】

ピーク時のみ1軸と同レベルの混雑が発生



参考資料

一般道の指標の考え方（３）

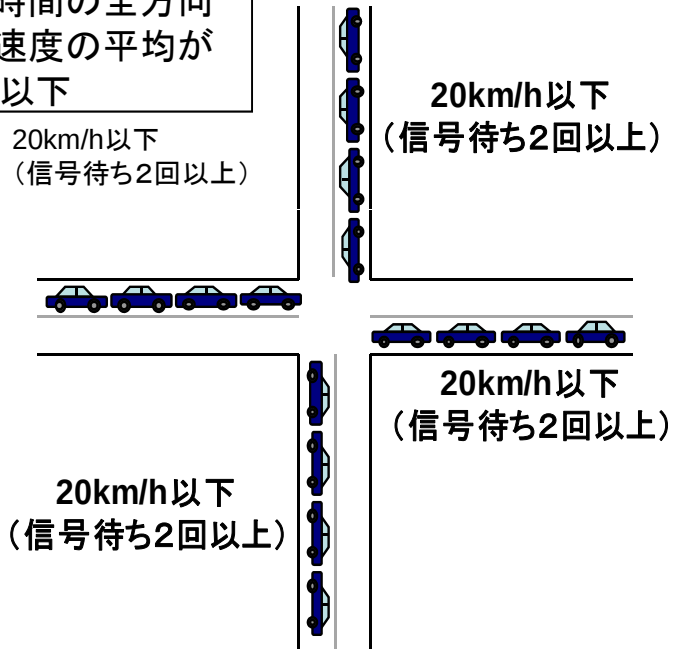
●（1）（2）では全方向が基準（20km／h以下）を超える相当の交差点を抽出しているが、交通量が少ない交差点は損失時間が小さくなるため、基準に達せず対象外となってしまう。

●そこで、（1）と同程度の渋滞が発生する交差点を抽出する。ただし、損失時間は栃木県内の上位100位以内とする。

【（3）で抽出する箇所の交通状況のイメージ】

全方向が混雑

昼間12時間の全方向の旅行速度の平均が20km/h以下

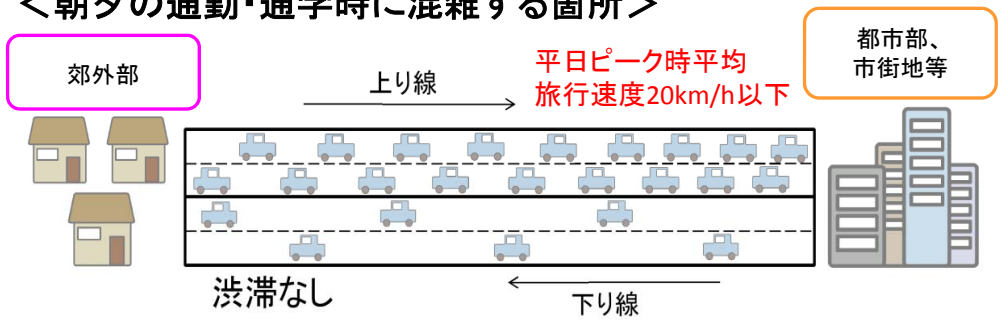


参考資料

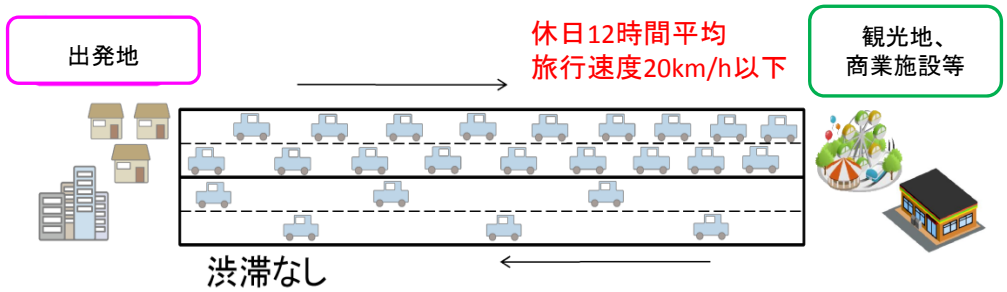
一般道の指標の考え方（４）

●栃木県内の平日ピーク時（通勤・通学等）において、著しい渋滞が発生する箇所（4）①を抽出する。
●観光地や商業施設等に向かうアクセス道路において、休日の12時間において著しい渋滞が発生する箇所を（4）②を抽出する。
●渋滞している箇所において地域から意見のあった交差点を（4）③として抽出する。

【（4）①で抽出する箇所の交通状況のイメージ】
＜朝夕の通勤・通学時に混雑する箇所＞



【（4）②で抽出する箇所の交通状況のイメージ】
＜休日の商業施設周辺や観光地で混雑する箇所＞

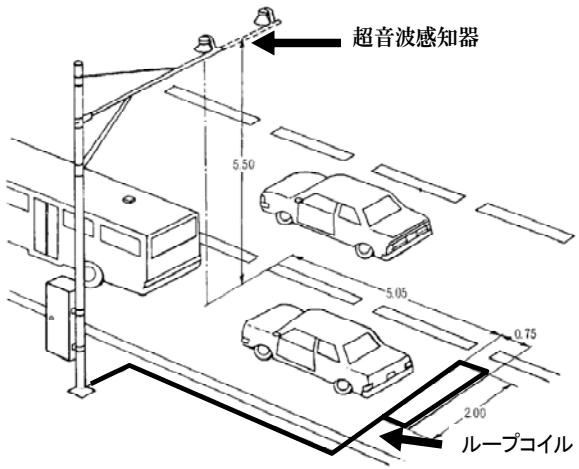


参考資料

交通状況を把握できるデータについて

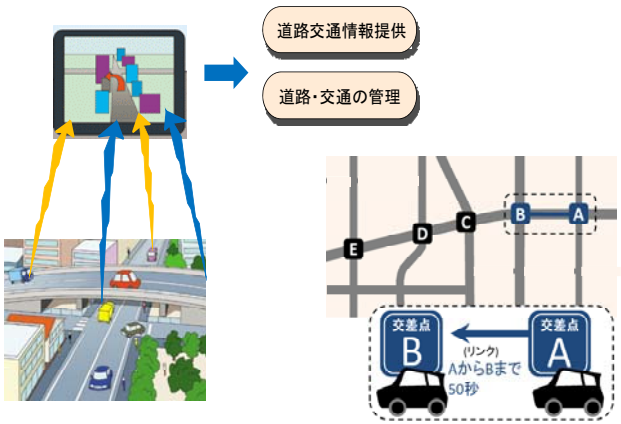
●交通状況を把握できるデータは車両感知器、民間プローブ等が挙げられ、各データの特徴は以下の通り。

○車両感知器



・車両感知器（トラフィック・カウンター）により365日24時間（常時）の交通量を観測する。
・道路の交通状況（交通量）を把握する基本的なデータであり、センサス等にも活用される。

○民間プローブ



・車両に設置されたカーナビ等から数秒単位の位置情報を取得し、区間の通過時間（速度）を算出する。
・調査車両では不可能であった、広範囲かつ常時の旅行速度情報の取得が可能となった。
・ただし、サンプル調査であるため、必ずしも全ての道路、全ての時間のデータがあるわけではない。

参考資料

混雑を表す20km/hの根拠

●JARTICや公安委員会等では、20km/h以下を混雑・渋滞の指標としている。

•道路交通情報センターにおける渋滞・混雑の定義

■通行止 ■事故等 ■混雑
■チェーン規制 ■渋滞 ■他の規制
■調整中

道路交通情報Now!! では、渋滞を「赤色」、混雑を「だいだい色」で表示し、
下表のように定められています。

区分	高速道路	都市高速道路	一般道路
渋滞	時速 40km以下	時速 20km以下	時速 10km以下
混雑	－－	時速 20km ～ 40km	時速 10km ～ 20km

http://www.jartic.or.jp/

•国家公安委員会における渋滞・混雑の定義

道路の区分	「混雑」と表現すべき速度	「渋滞」と表現すべき速度
郊外部の高速自動車国道等	６０キロメートル毎時以下	４０キロメートル毎時以下
都市部の高速自動車国道等	４０キロメートル毎時以下	２０キロメートル毎時以下
その他の道路	２０キロメートル毎時以下	１０キロメートル毎時以下

・資料：国家公安委員会告示第12号

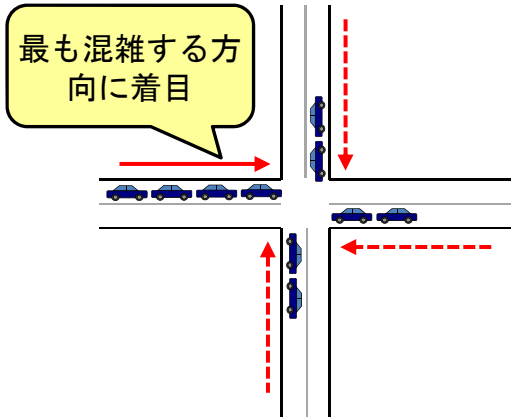
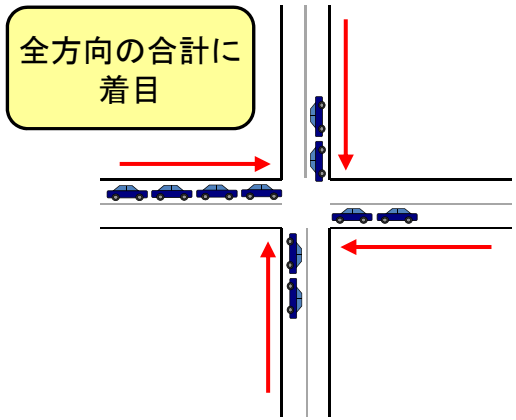
•警視庁による渋滞の判定基準

期　　間：平成17年１月１日～12月31日の間
時　　間：午前７時00分～午後７時00分の12時間
測定区間：都内一般道路～2,300km　都内首都高速道路～363km
判定基準：道路上における車両の交通が滞り、走行速度が20km/h未満になった状態
数　　値：平日における１時間平均渋滞長
平日平均：土曜、日曜、休日及び特殊日（１月１～３日、12月29～31日）を除く平日の平均
【注】 平成１６年版の「警視庁交通年鑑」から、平成１２年より収集していた測定区間が変更された統計データを使用している。そのことから、平成１５年版以前の「警視庁交通年鑑」との対比は行えない。

・資料：警視庁，警視庁交通年鑑

参考資料

損失時間の考え方（今までと今回の抽出方法）の相違について

項目	今までの抽出方法 （栃木県内での新たな主要渋滞ポイント）	今回の抽出方法 （交通データを活用した抽出（ボトルネック）） 各交差点流入方向の渋滞損失時間の合計で設定 （単位：万人・時間/年）
抽出方法	少なくとも１方向の交差点流入方向の 渋滞損失時間（単位：万人･時間/km/年） 	
抽出区間	H17センサス	H22センサス
旅行速度	H21民間プローブデータ	H22センサス
交通量	H17センサス	H22センサス
抽出指標	３万人・時間/km・年	80万人・時間/年
選定値とする渋滞損失時間の説明	３万人･時間/km/年とは、日(12h)交通量の50%が「平均速度20km/h　以下」で走行すると仮定した際の損失時間の試算値	80万人･時間/年とは、終日混雑している交差点で、特にピーク時には全方向の旅行速度の平均が20km/h以下(信号待ち2回以上)となるような箇所 なお、JARTICや公安委員会等では、20km/h以下を混雑・渋滞の指標としている